第61期 決算データ分析資料

令和5年（2023）12月期

発行元：トラスコ中山株式会社（証券コード：9830）

経営管理本部 経営企画部 広報IR課
〒105-0004 東京都港区新橋四丁目28番1号 トラスコフィオリートビル10F
TEL：03-3433-9840　FAX：03-3433-9881
E-mail：info@trusco.co.jp

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

目次

01. 会社案内 …… P.3
会社概要
ビジネスフロー

02. 全社経営実績 …… P.6
決算ハイライト
【連結】経営成績
【連結】月次売上高
【連結】セグメント別月次売上高

03. 販売実績 …… P.11
【連結】セグメント別実績
【親単体】商品分類別売上高
【親単体】商品分類別（小分類）売上高増減グラフ
【親単体】プライベート・ブランド（PB）商品売上高

04. 財務等実績 …… P.20
【連結】販売費及び一般管理費
【連結】販売費及び一般管理費　詳細
【連結】財務諸表・財務指標
【連結】設備投資一覧
【連結】四半期ごとの実績・予算（四半期）（累計）

05.各種重要指標 …… P.27
商品／物流／販売／デジタル／人事

06.経営計画 …… P.34
【連結】第62期通期経営計画
【連結】第62期セグメント別経営計画
【連結】第62期販売費及び一般管理費
【連結】第62期設備投資計画一覧
【連結】第62期四半期ごとの予算（四半期）（累計）
ありたい姿ー中期経営能力目標ー

07. ESG情報 …… P.43
TRUSCO「やさしさ、未来へ」プロジェクト
サステナビリティに関する指標
社会との関わり・コーポレートガバナンス

08. 参考情報 …… P.48
株式情報
業界での指数比較
当社売上高指数・鉱工業生産指数

本資料には、将来の業績見通しおよび事業計画に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経営環境の変化等により、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。また、本資料は情報の提供のみを目的としており、当社は現時点での最新情報に更新する義務を負っていません。

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

01

会社案内

会社概要

ビジネスフロー

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

会社概要

会社名	トラスコ中山株式会社
創業	昭和34年（1959）5月15日
代表者	代表取締役社長　中山　哲也 公益財団法人　中山視覚福祉財団　理事長 全日本機械工具商連合会　副会長 大阪機械器具卸商協同組合 理事長
本社事務所	東京本社（東京都港区・本店登記） 大阪本社（大阪市西区）
拠点数	計94か所 国内拠点89か所（本社2か所、国内営業拠点59か所、国内物流拠点28か所） 海外拠点5か所　（現地法人：トラスコナカヤマ タイランド、トラスコナカヤマ インドネシア、仕入先開拓オフィス：ドイツ、台湾、タイ）
資本金	50億2,237万円
証券取引所	東証プライム（証券コード：9830）
従業員数	3,043名（連結）
格付状況	シングル A （株式会社格付投資情報センター）
事業内容	生産現場で必要とされる作業工具、測定工具、切削工具をはじめ、あらゆる工場用副資材（プロツール）の卸売業。 総合カタログ「トラスコ オレンジブック」、検索サイト「トラスコ オレンジブック.Com」によりモノづくり現場の資材調達の利便性向上を使命に企業活動を行う。

令和5年(2023)12月末時点

企業メッセージ

「がんばれ!!日本のモノづくり」®

東京本社 トラスコフィオリートビル（東京都港区）

TRUSCO®

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

ビジネスフロー

メーカー様
約 3,509 社

国内仕入先
約 3,172 社

海外
32 か国　約 337 社

アイルランド、アメリカ、イギリス、イタリア、イスラエル、インド、エストニア、オーストリア、オランダ、カナダ、ギリシャ、シンガポール、スイス、スウェーデン、スペイン、スリランカ、スロバキア、タイ、チェコ、デンマーク、ドイツ、ニュージーランド、フランス、ベトナム、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、マレーシア、ノルウェー、韓国、台湾、中国

TRUSCO® 卸売

トラスコにコンセントを
つなげば簡単に
当社の資源を活用できる

商品 × 物流
× ×
販売 × デジタル

販売店様
小売 約 5,632 社

ファクトリールート
機械工具商様などを通じて、工場や建設現場といったモノづくり現場へお届けします。

eビジネスルート
ネット通販企業を通じて、
工場や一般消費者へお届けします。

ホームセンタールート
ホームセンター様やプロショップ様を通じて、
一般消費者などへお届けします。

海外ルート
世界のモノづくり現場へお届けします。

ユーザー様
∞（無限大）

製造業、
建設関連業 など

製造業、
一般消費者 など

屋外作業関連、
一般消費者 など

海外製造業 など

令和5年(2023)12月末時点

TRUSCO®

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

02

全社経営成績

決算ハイライト

【連結】経営成績

【連結】月次売上高

【連結】セグメント別月次売上高

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

決算ハイライト

▌第61期 通期 実績について

売上高	2,681億54百万円 （前年比+8.8%）	・約59万アイテムの豊富な在庫保有と、最先端の物流機器を活用した「ニアワセ＋ユーチョク」（荷物詰合わせとユーザー様直送）をはじめとするお客様の利便性向上と環境負荷軽減に貢献する施策強化
売上総利益	575億22百万円 （前年比+10.3%）	・値上げ前に旧価格で購入した在庫の価格改定後の販売において利益幅が拡大した影響（約23億円） ・仕入価格の販売価格転嫁が進んだことによる影響
販売費及び一般管理費	390億3百万円 （前年比+4.0%）	・人件費（+約10億円、達成インセンティブ支給、臨時ボーナス支給による影響） ・運賃及び荷造費（+6億31百万円、売上高増加、輸送コスト増加に伴う影響） ・減価償却費（△4億61百万円）
特別損失	9億13百万円	・株式評価額見直しのため損失計上
親会社株主に帰属する当期純利益	122億68百万円 （前年比+15.4%）	・価格改定前に仕入れた在庫の販売価格変更等による売上総利益率の上昇、販売費及び一般管理費が売上高増加に対して抑えられたことにより、前年比+15.4%

▌第62期 通期見通しについて

	計画	前年比	前年増減
売上高	2,847億10百万円	+6.2%	+165億55百万円
売上総利益	597億60百万円	+3.9%	+22億37百万円
販売費及び一般管理費	411億50百万円	+5.5%	+21億46百万円
経常利益	188億50百万円	+1.0%	+1億80百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	147億40百万円	+20.1%	+24億72百万円

売上総利益は、商品の値上げによる在庫評価益約5億円の計上を考慮しております。

販売費及び一般管理費については、達成インセンティブ支給等による給料及び賞与の増加、ユーザー様直送増加等による運賃及び荷造費の増加を見込んでいます。

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】経営成績

	令和4年（2022）12月期（第60期）　実績			令和5年（2023）12月期（第61期）　実績			
	実績	構成比	前年比	実績	構成比	前年比	予算比
売上高	2,464億53百万円	－	+8.6%	**2,681億54百万円**	**－**	**+8.8%**	**+0.8%**
売上総利益	521億60百万円	21.2%	+9.4%	**575億22百万円**	**21.5%**	**+10.3%**	**+1.0%**
販売費及び一般管理費	374億93百万円	15.2%	+8.1%	**390億3百万円**	**14.5%**	**+4.0%**	**△0.1%**
（うち減価償却費）	66億67百万円	2.7%	△3.8%	**62億6百万円**	**2.3%**	**△6.9%**	**△3.1%**
営業利益	146億67百万円	6.0%	+12.8%	**185億19百万円**	**6.9%**	**+26.3%**	**+3.3%**
経常利益	150億65百万円	6.1%	+11.1%	**186億69百万円**	**7.0%**	**+23.9%**	**+2.5%**
親会社株主に属する当期純利益	106億26百万円	4.3%	△8.4%	**122億68百万円**	**4.6%**	**+15.4%**	**+0.6%**
1株当たり当期純利益	161円15銭	－	△14円71銭	**186円05銭**	**－**	**+24円90銭**	**+1円19銭**
1株当たり配当金	40円00銭	－	+4円50銭	**46円50銭**	**－**	**+6円50銭**	**±0円**
PB売上高	458億76百万円	18.6%	+5.6%	**483億13百万円**	**18.0%**	**+5.3%**	**△3.4%**
設備投資額	47億99百万円	－	－	**134億69百万円**	**－**	**－**	**－**

ポイント

・売上高
前年比+8.8%、予算比+0.8%
在庫、物流、デジタルの仕組みや
各種取組みによる売上高増加

・売上総利益率
前期末比+0.3pt
旧価格で購入した在庫の価格改定後の
販売における利益拡大影響（約23億円）

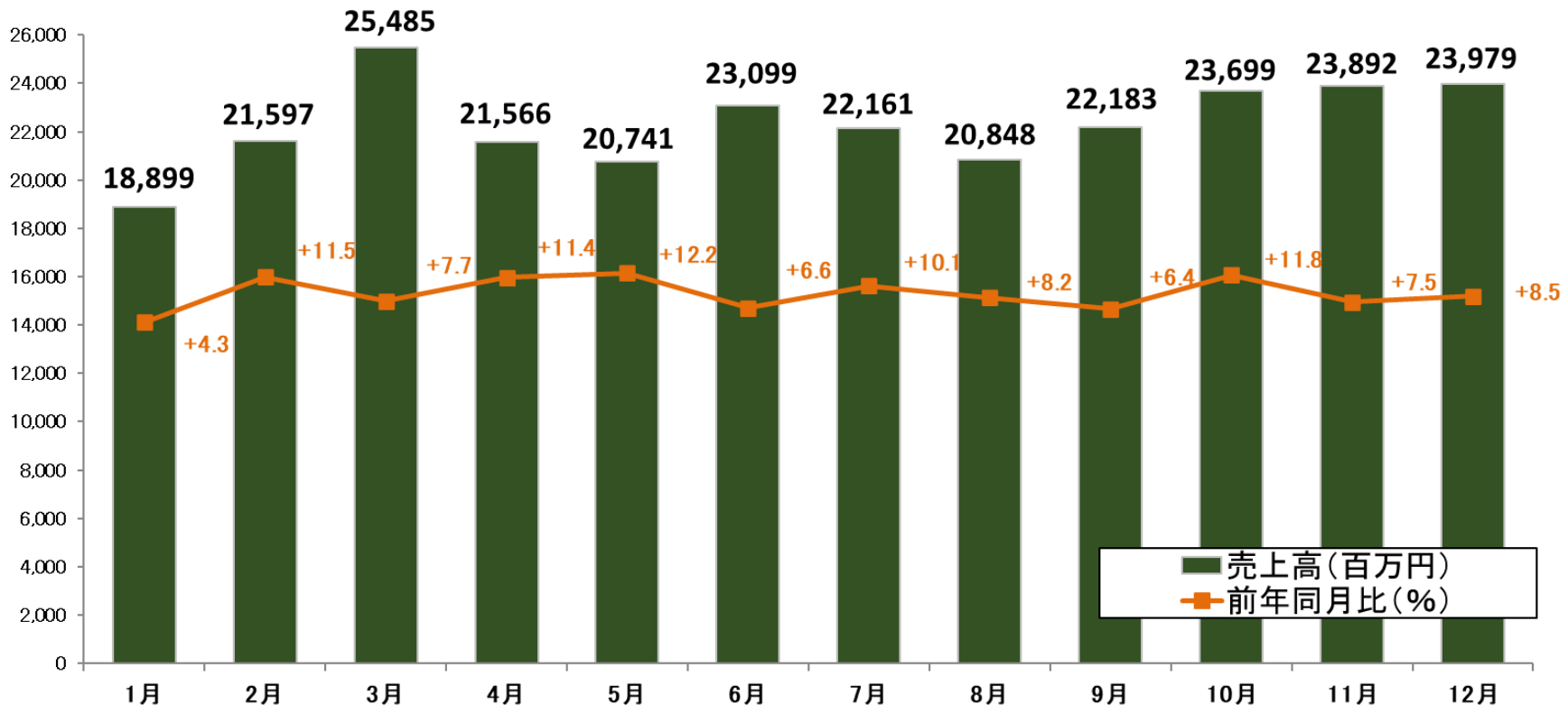
・販売費及び一般管理費
前年比+4.0%、予算比△0.1%
（増加）人件費、運賃及び荷造費　など
（減少）減価償却費　など

・親会社株主に帰属する当期純利益
前年比+15.4%、予算比+0.6%
売上高拡大、粗利率上昇　など

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】月次売上高



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
1日当たり売上高（百万円）	995	1,137	1,158	1,078	1,037	1,050	1,108	948	1,109	1,129	1,195	1,142	－
前年同月比（%）	△ 1.2	＋ 5.6	＋ 7.7	＋ 11.4	＋ 12.2	＋ 6.6	＋ 10.1	＋ 8.2	＋ 6.4	＋ 6.5	＋ 7.5	＋ 13.6	－
営業日数（日）	19	19	22	20	20	22	20	22	20	21	20	21	246
前年同月比（日）	+1	+1	±0	±0	+1	±0	±0	±0	±0	+1	±0	△1	+3

・製造現場で使用されている消耗品は日々コンスタントに注文されるため、当社は1日当たりの売上高を重視しています。また、多くの企業の決算月である3月は売上高が大きい繁忙期となっています。

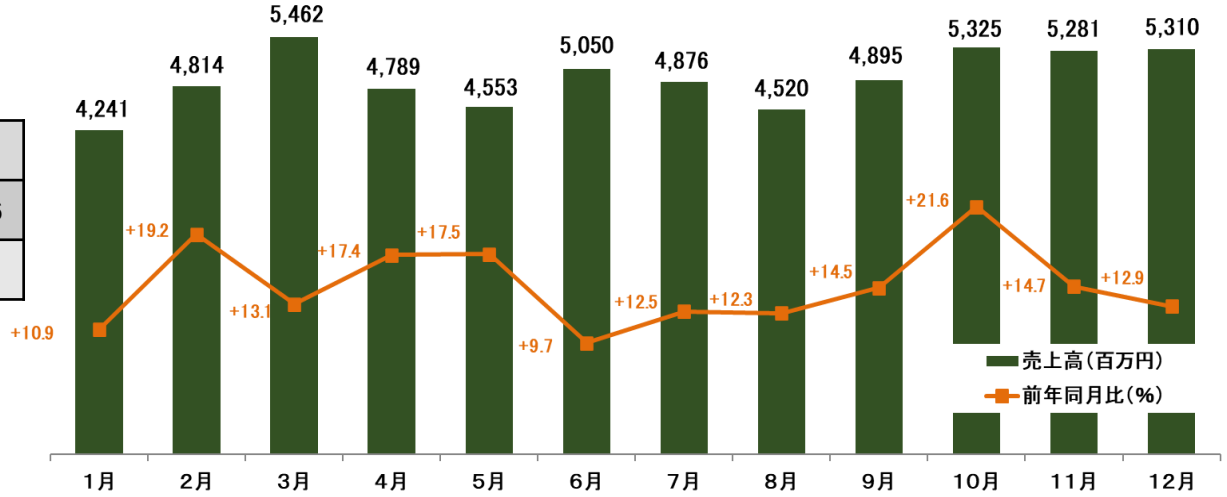
TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

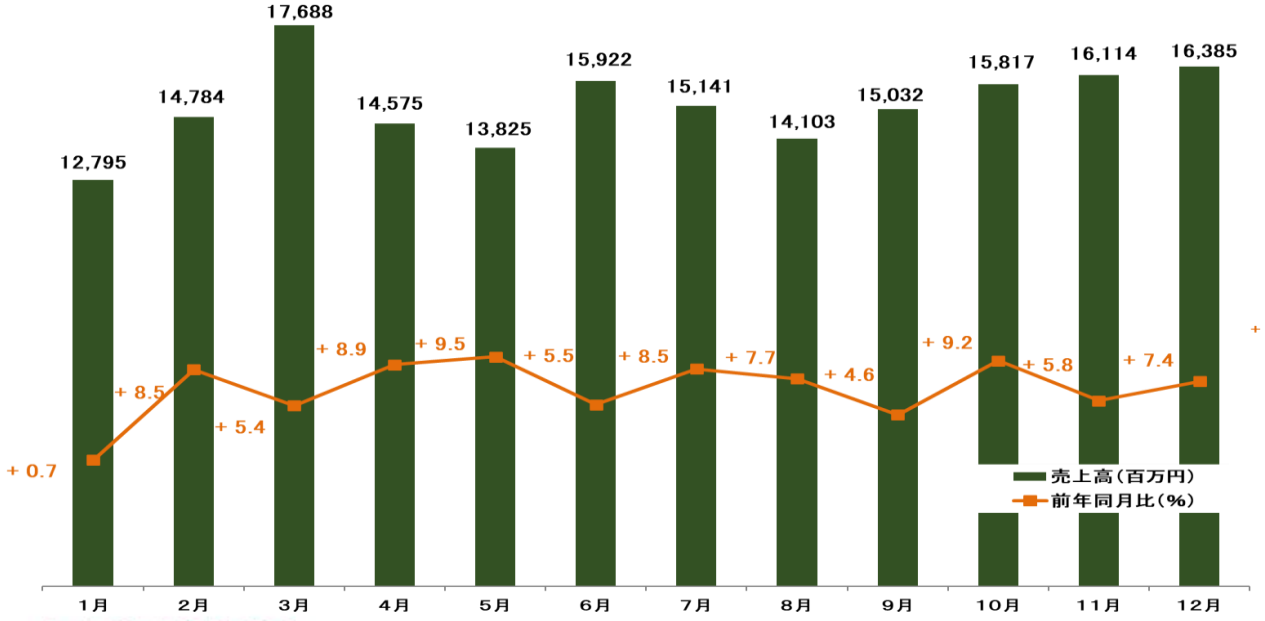
【連結】セグメント別月次売上高

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
営業日数	19	19	22	20	20	22	20	22	20	21	20	21	246
前年同期比	+1	+1	±0	±0	+1	±0	±0	±0	±0	+1	±0	△1	+3

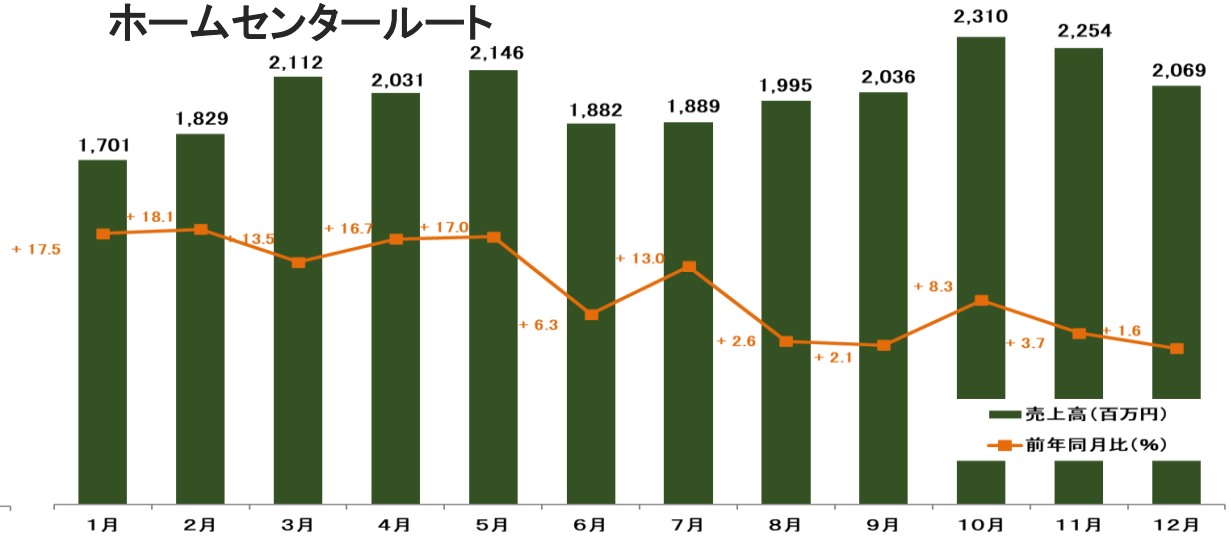
eビジネスルート



ファクトリールート



ホームセンタールート



TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

03

販売実績

【連結】セグメント別実績
- ファクトリールート
- eビジネスルート
- ホームセンタールート
- 子会社業績

【親単体】商品分類別売上高

【親単体】商品分類別（小分類）売上高増減グラフ

【親単体】プライベート・ブランド（PB）商品売上高

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】セグメント別実績

ファクトリールート：構成比67.9%（前年比+6.8%）　eビジネスルート：構成比22.1%（前年比+14.6%）
ホームセンタールート：構成比9.0%（前年比+9.5%）　海外ルート：構成比1.0%（前年比+22.5%）

	令和4年（2022）12月期（第60期） 通期 実績				令和5年（2023）12月期（第61期） 通期　実績					
	売上高			売上総利益率	売上高				売上総利益率	
販売ルート	実績	構成比	前年比	実績	実績	構成比	前年比	予算比	実績	前期末比
ファクトリールート	1,706億6百万円	69.2%	+5.1%	21.2%	1,821億88百万円	67.9%	+6.8%	+0.1%	21.5%	+0.3pt
eビジネスルート	515億76百万円	20.9%	+16.2%	22.1%	591億21百万円	22.1%	+14.6%	+2.1%	22.3%	+0.2pt
ホームセンタールート	221億62百万円	9.0%	+20.7%	17.4%	242億60百万円	9.0%	+9.5%	+3.0%	17.4%	±0pt
海外ルート	21億8百万円	0.9%	+24.4%	35.8%	25億83百万円	1.0%	+22.5%	△1.8%	34.4%	△1.4pt
全社合計	2,464億53百万円	100.0%	+8.6%	21.2%	2,681億54百万円	100%	+8.8%	+0.8%	21.5%	+0.3pt

TRUSCO

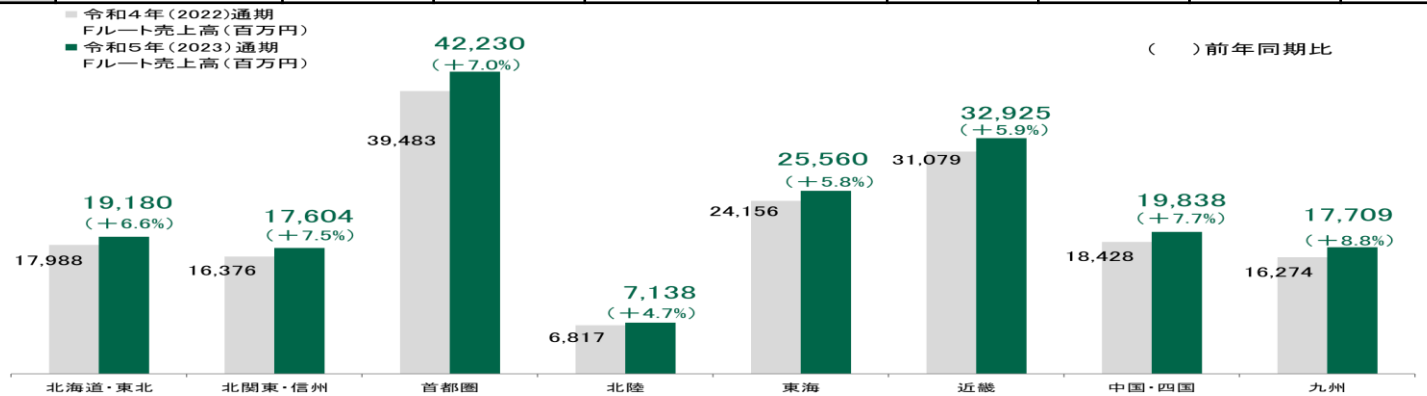
Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】セグメント別実績（ファクトリールート）

機械工具商様などを通じて、工場や建設現場といったモノづくり現場へ商品をお届けするルートです。製造業の景況感はコロナ前に戻りつつある中、豊富な在庫を保有することや各種取組みを実施することで、売上高は前期比+6.8%となりました。

	令和4年（2022）12月期（第60期）通期 実績			令和5年（2023）12月期（第61期）通期 実績				
	売上高		売上総利益率	売上高			売上総利益率	
販売ルート	実績	構成比	実績	実績	構成比	前年比	実績	前期末比
機械工具商	869億8百万円	50.9%	21.5%	905億2百万円	49.7%	+4.1%	22.2%	+0.7pt
溶接材料商	242億6百万円	14.2%	20.7%	261億80百万円	14.4%	+8.2%	20.8%	+0.1pt
その他製造関連（理化学・伝導機・梱包材商など）	279億42百万円	16.4%	20.3%	305億98百万円	16.8%	+9.5%	20.1%	△0.2pt
建設関連	315億48百万円	18.5%	21.5%	349億6百万円	19.1%	+10.6%	21.6%	+0.1pt
ファクトリールート合計	1,706億6百万円	100.0%	21.2%	1,821億88百万円	100.0%	+6.8%	21.5%	+0.3pt

※本資料上、令和4年（2022）12月期における販売ルート間での売上総利益の組み替えにより売上総利益率を修正しています。



ポイント

・豊富な在庫を保有することで、得意先様への即納体制、ワンストップ購買が可能になると同時に、複数のご注文品を一つの箱にまとめて出荷する「ニアワセ+ユーチョク」（荷物詰合わせとユーザー様直送）も可能となりました。

・工場内でいつでも商品調達が可能となる「MROストッカー」や修理工房「直治郎」の取組みの強化など、環境負荷軽減につながる営業活動を実施しました。

TRUSCO

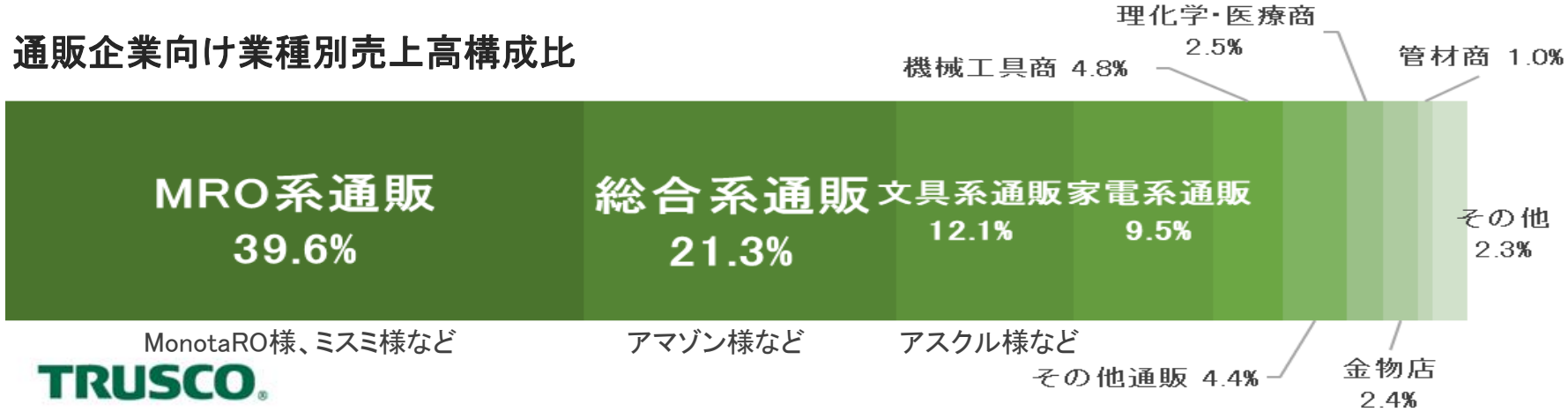
Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】セグメント別実績（eビジネスルート）

ネット通販企業様を通じて、工場や建設現場等のモノづくり現場、一般消費者へ商品をお届けするルートです。
商品データとシステム連携、ご要望に合わせた物流加工により、利便性向上を実現し、売上高は前期比＋14.6%となりました。

販売ルート	令和4年（2022）12月期（第60期）通期 実績			令和5年（2023）12月期（第61期）通期 実績				
	売上高		売上総利益率	売上高			売上総利益率	
	実績	構成比	実績	実績	構成比	前年比	実績	前期末比
通販企業向け	401億48百万円	77.8%	20.9%	450億54百万円	76.2%	+12.2%	21.1%	+0.2pt
オレンジコマース（電子購買）連携企業向け、MROストッカー	114億28百万円	22.2%	26.3%	140億66百万円	23.8%	+23.1%	26.1%	△0.2pt
eビジネスルート合計	515億76百万円	100.0%	22.1%	591億21百万円	100.0%	+14.6%	22.3%	+0.2pt

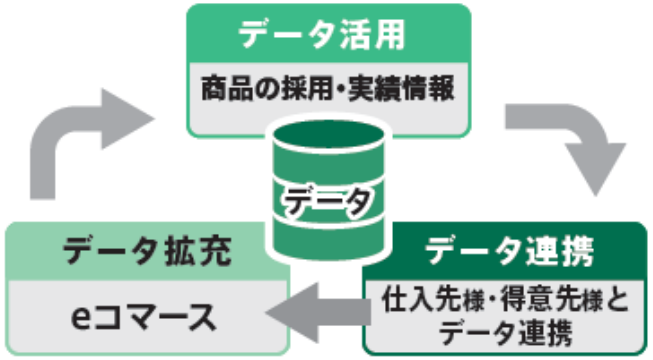
通販企業向け業種別売上高構成比



ポイント

・得意先様のニーズに合わせた物流加工や「ニアワセ+ユーチョク」など独自の物流サービス強化

・約410万アイテムに及ぶ商品データベースの整備とシステム連携の強化また、ネット通販会社様・電子購買連携企業様それぞれのご要望にお応えした物流対応により利便性向上を実現し、当社へのご注文が大きく増加しました。



TRUSCO

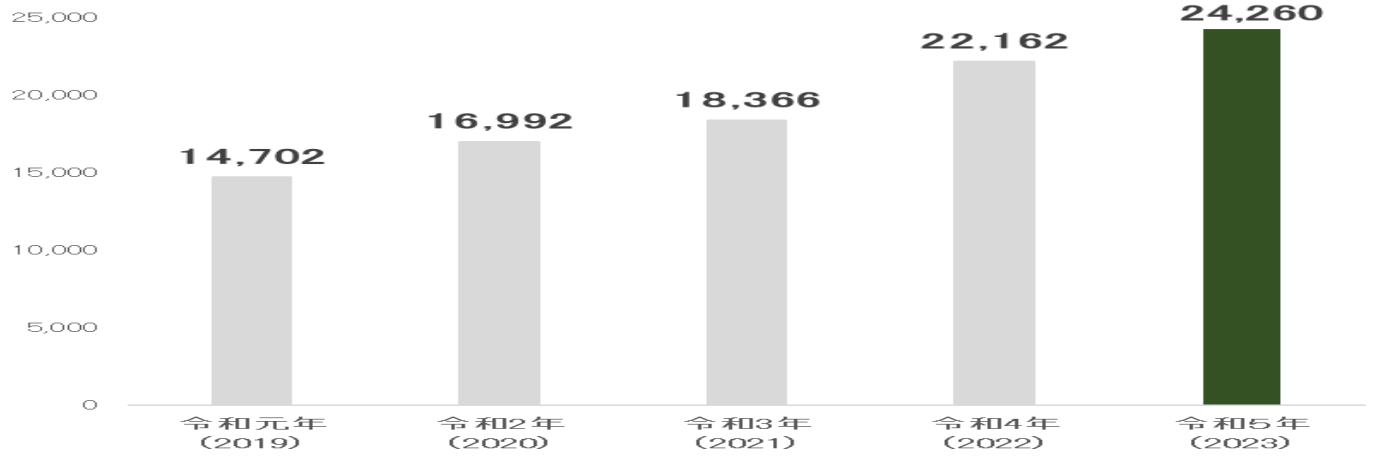
Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】セグメント別実績（ホームセンタールート）

ホームセンター様やプロショップ様を通じて、一般消費者などへ商品をお届けするルートです。各社EC事業を強化されていることから、当社の約59万アイテムの在庫と物流力を活用したサービスを積極的に提案し、売上高は前期比＋9.5%となりました。

	令和4年（2022）12月期（第60期）通期 実績		令和5年（2023）12月期（第61期） 通期 実績			
	売上高	売上総利益率	売上高		売上総利益率	
	実績	実績	実績	前年比	実績	前期末比
ホームセンタールート	221億62百万円	17.4%	242億60百万円	+9.5%	17.4%	±0pt

ホームセンタールート売上高推移 （単位：百万円）



ポイント

・店舗とECの連携した取組みによる新規での商品納入権獲得及び商流集約や、当社との親和性の高いプロの職人さんや工員さんをターゲットにした店舗であるプロショップでの売上が増加しました。

・当社の約410万に及ぶ取扱いアイテム数と約59万アイテムの即納在庫を活用していただき、店舗の品揃え、ECサイトの充実を図るなど、継続的な売上拡大への施策に取り組みました。

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】セグメント別実績（子会社業績）

在庫アイテムの見直しや現地得意先様及び仕入先様の開拓を進めることで販売活動を強化しました。

	トラスコ中山　単体				トラスコナカヤマ タイランド				トラスコナカヤマ インドネシア			
	令和5年（2023）12月期（第61期） 通期 実績			通期予算	令和5年（2023）12月期（第61期） 通期 実績			通期予算	令和5年（2023）12月期（第61期） 通期 実績			通期予算
	金額	構成比	前年比	前年比	金額	構成比	前年比	前年比	金額	構成比	前年比	前年比
売上高	2,674億76百万円	100.0%	+8.8%	+7.8%	9億71百万円	100.0%	+14.6%	+13.3%	5億69百万円	100.0%	+28.0%	+33.9%
売上総利益	570億74百万円	21.3%	+10.2%	+9.2%	2億45百万円	25.3%	+25.3%	+19.9%	1億83百万円	32.3%	+40.0%	+31.6%
販売費及び一般管理費	386億77百万円	14.5%	+4.0%	+4.0%	1億69百万円	17.5%	+6.2%	+6.3%	1億57百万円	27.7%	+13.0%	+20.1%
内、減価償却費	61億32百万円	2.3%	△6.9%	△4.1%	21百万円	2.2%	△10.1%	+1.5%	51百万円	9.1%	+3.4%	+18.1%
営業利益	183億97百万円	6.9%	+26.1%	+22.5%	76百万円	7.8%	+108.9%	+79.7%	26百万円	4.6%	–	–
経常利益	185億73百万円	6.9%	+23.6%	+20.8%	81百万円	8.4%	+113.3%	+70.9%	32百万円	5.7%	893.6%	+60.2%
当期純利益	121億84百万円	4.6%	+15.0%	+14.6%	81百万円	8.4%	+113.3%	+70.9%	32百万円	5.7%	893.6%	+60.2%

		売上高	売上総利益
その他海外地域への売上実績（ﾌｨﾘﾋﾟﾝ、中国、韓国など）	実績	10億39百万円	2億52百万円
	率	–	24.2%
	前年比	+26.4%	12.1%

ポイント

・タイにおいては現地のトップブランドの独自仕入先様開拓の強化、インドネシアでは在庫アイテムの見直しにより、納品リードタイムの短縮を実施、またローカル企業の新規得意先様との取引で販売領域を拡大しました。
・ その他海外地域への販売では、アジア太平洋地域を中心にEC企業様との新規口座開設を行うなど、取引拡大に努めました。

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【親単体】商品分類別売上高

（単位：百万円、%）

商品分類（大分類）	中分類	全社売上高	構成比	前年比	粗利率
1.切削工具	切削工具 計	8,324	3.1	+8.0	16.6
	① 切削工具	4,308	1.6	－	12.0
	② 穴あけ・ネジきり工具	4,015	1.5	－	21.6
2.生産加工用品	生産加工用品 計	19,731	7.4	+10.1	15.7
	③ 測定計測	10,408	3.9	－	15.2
	④ メカトロニクス	4,114	1.5	－	15.6
	⑤ 工作機工具	2,411	0.9	－	24.0
	⑥ 電動機械	2,797	1.0	－	11.0
3.工事用品	工事用品 計	31,084	11.6	+9.7	21.7
	⑦ 油圧工具	2,067	0.8	－	12.1
	⑧ ポンプ	3,810	1.4	－	16.9
	⑨ 溶接用品	2,601	1.0	－	17.6
	⑩ 塗装・内装用品	2,677	1.0	－	26.5
	⑪ 土木建築	2,359	0.9	－	14.6
	⑫ はしご・脚立	3,887	1.5	－	22.1
	⑬ 配管・電設資材	5,048	1.9	－	23.0
	⑭ 部品・金物・建築資材	8,631	3.2	－	27.0
4.作業用品	作業用品 計	51,385	19.2	+9.9	22.1
	⑮ 切断用品	1,621	0.6	－	22.1
	⑯ 研削・研磨用品	7,926	3.0	－	24.2
	⑰ 化学製品	27,295	10.2	－	20.9
	⑱ 工場雑貨	4,757	1.8	－	16.5
	⑲ 梱包結束用品	6,502	2.4	－	30.9
	⑳ キャスター	3,282	1.2	－	18.2
5.ハンドツール	ハンドツール 計	45,067	16.9	+12.2	19.3
	㉑ 電動工具・用品	13,337	5.1	－	14.7
	㉒ 空圧工具用品	7,235	2.7	－	18.4
	㉓ 手作業工具	22,340	8.4	－	21.4
	㉔ 工具箱	2,153	0.8	－	29.0

商品分類（大分類）	中分類	全社売上高	構成比	前年比	粗利率
6.環境安全用品	環境安全用品 計	48,085	18.0	+8.2	22.5
	㉕ 保護具	25,166	9.4	－	23.4
	㉖ 安全用品	10,885	4.1	－	25.9
	㉗ 環境改善用品	2,308	0.9	－	18.8
	㉘ 冷暖房用品	5,229	2.0	－	16.9
	㉙ 防災・防犯用品	2,333	0.9	－	19.8
	㉚ 物置・エクステリア用品	2,161	0.8	－	16.2
7.物流保管用品	物流保管用品 計	27,823	10.4	+2.7	22.5
	㉛ 荷役用品	7,862	2.9	－	18.2
	㉜ コンベヤ	1,109	0.4	－	15.7
	㉝ 運搬用品	10,282	3.8	－	22.5
	㉞ コンテナ・容器	4,168	1.6	－	29.5
	㉟ スチール棚	4,400	1.6	－	25.6
8.研究管理用品	研究管理用品 計	10,682	4.0	+3.6	23.0
	㊱ ツールワゴン	935	0.3	－	29.2
	㊲ 保管・管理用品	1,305	0.5	－	30.4
	㊳ 作業台	1,616	0.6	－	32.4
	㊴ ステンレス用品	2,091	0.8	－	18.3
	㊵ 研究開発関連用品	4,732	1.8	－	18.6
9.オフィス住設用品	オフィス住設用品 計	23,111	8.6	+8.4	23.0
	㊶ 清掃用品	7,004	2.6	－	21.6
	㊷ 文具用品	2,866	1.1	－	20.3
	㊸ オフィス雑貨	3,332	1.2	－	28.1
	㊹ 電化製品	3,538	1.3	－	23.0
	㊺ OA事務用機器	2,268	0.8	－	23.4
	㊻ 事務用家具	3,803	1.4	－	23.3
	㊼ インテリア用品	298	0.1	－	19.2
10.その他	㊽ 全体	2,180	0.8	+21.6	40.6
合計		267,476	100.0	+8.8	21.3

ポイント

工場の稼働に係る下記商品群で売上が増加しました

・ハンドツール：
前年比＋12.2%
インパクトレンチなどの電動工具や手作業工具の売上が増加しました

・生産加工用品：
前年比＋10.1%
測定計測等の売上が増加しました

・作業用品：
前年比＋9.9%
特に接着剤やシーリング剤、テープ用品の売上が増加しました

設備投資に係る物流保管用品・研究管理用品の売上は低調に推移しました。

TRUSCO

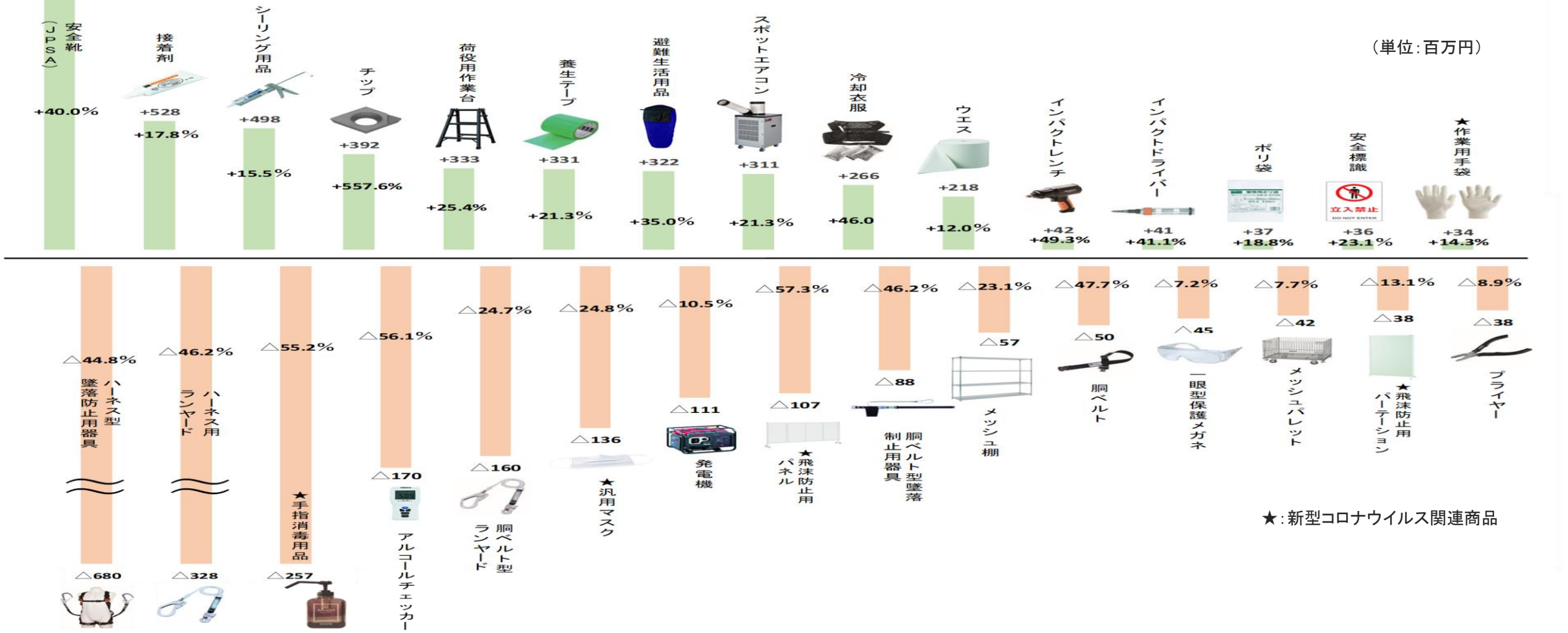
Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【親単体】商品分類別（小分類）売上高増減グラフ

安全靴や接着剤、切削工具類といった消耗品の売上が増加しました

一方、法改正に伴う墜落防止用器具やアルコールチェッカーの需要や新型コロナウイルス関連商品の需要が一服しました

（単位：百万円）



★：新型コロナウイルス関連商品

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【親単体】プライベート・ブランド（PB）商品売上高

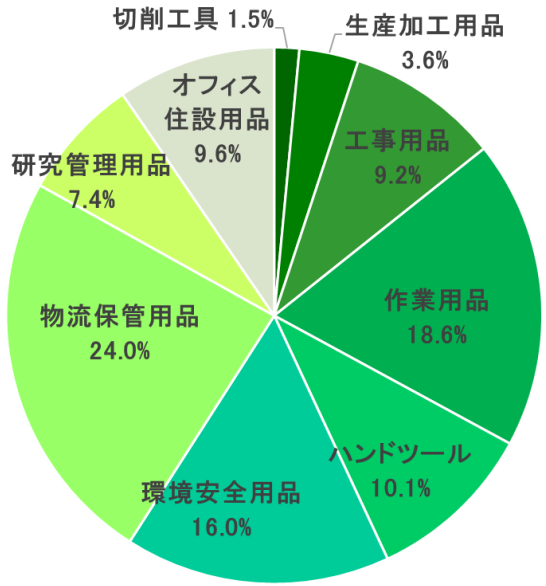
プライベート・ブランド「TRUSCO」の商品とナショナル・ブランド商品の取扱拡大スピードが異なるため、売上高構成は減少傾向ですが、プライベート・ブランド商品売上高拡大のため、ブラッシュアップを進めています。

▌セグメント別・商品分類別売上高

セグメント / 商品分類	全体		ファクトリー		eビジネス		ホームセンター	
	構成比 18.1% 粗利率 36.8%		構成比 18.6% 粗利率 37.6%		構成比 22.1% 粗利率 35.2%		構成比 4.3% 粗利率 29.3%	
	売上高	前年比	売上高	前年比	売上高	前年比	売上高	前年比
合計	48,313	+5.3%	33,873	+2.6%	13,065	+14.2%	1,032	△3.1%
切削工具	727	+3.8%	522	+1.6%	125	+16.9%	70	+3.3%
生産加工用品	1,726	+6.5%	1,214	+3.3%	462	+16.1%	16	△7.3%
工事用品	4,453	+7.5%	3,028	+2.9%	1,327	+19.5%	62	△2.2%
作業用品	8,993	+10.7%	6,847	+7.9%	1,985	+22.1%	85	+3.5%
ハンドツール	4,898	+10.8%	3,389	+8.5%	1,315	+19.5%	113	△8.2%
環境安全用品	7,735	+5.1%	5,605	+3.5%	1,933	+9.4%	171	+8.1%
物流保管用品	11,602	+1.0%	7,853	△1.8%	3,223	+10.2%	480	△5.5%
研究管理用品	3,553	△0.9%	2,401	△5.6%	1,118	+10.4%	6	+14.4%
オフィス住設用品	4,622	+4.4%	3,010	+1.4%	1,573	+12.7%	25	△26.3%

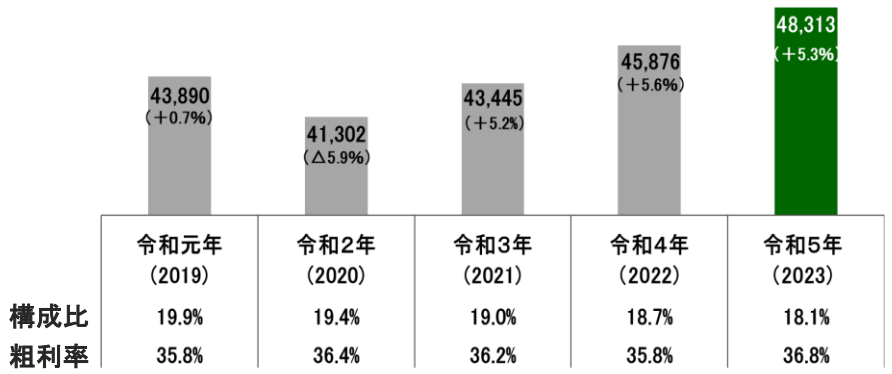
▌PB商品売上高構成比

令和5年（2023）12月末時点



▌PB商品売上高推移

（単位：百万円）（）内前期比



Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

04

財務等実績

【連結】販売費及び一般管理費

【連結】販売費及び一般管理費　詳細

【連結】財務諸表・財務指標

【連結】設備投資一覧

【連結】四半期ごとの実績・予算（四半期）

【連結】四半期ごとの実績・予算（累計）

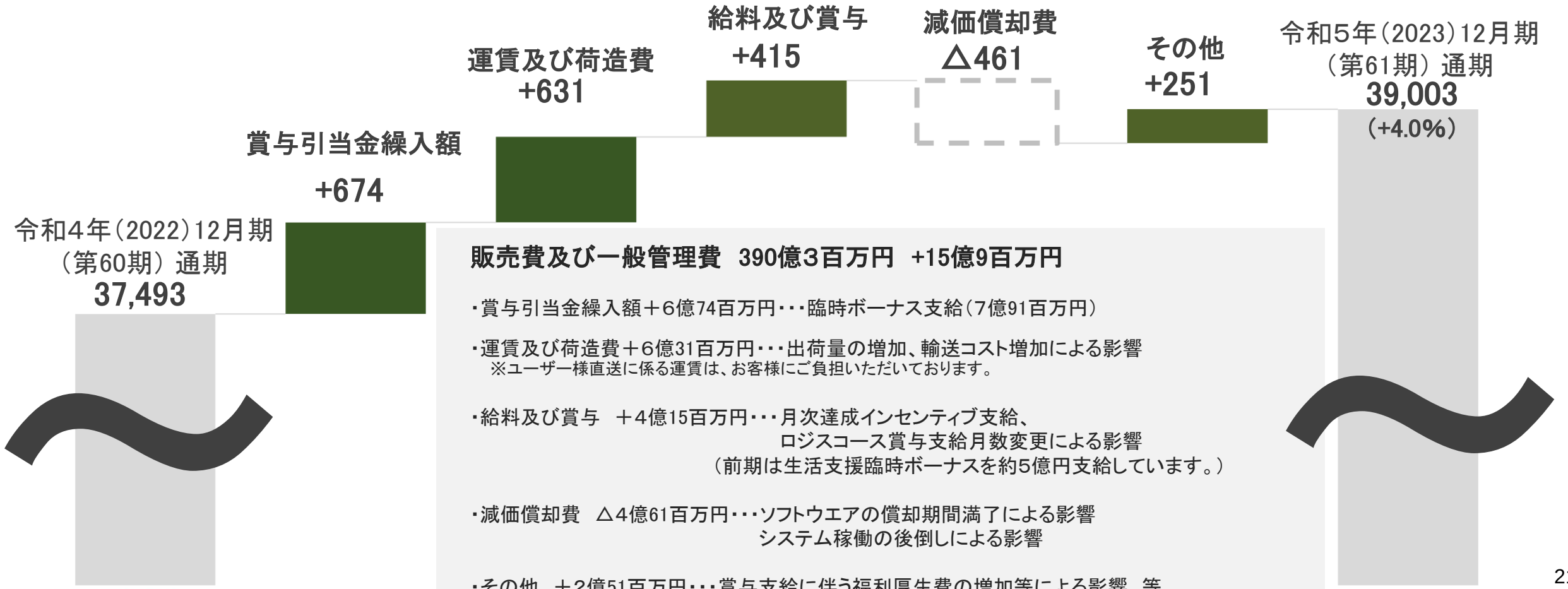
TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】販売費及び一般管理費

出荷量増加に伴い運賃及び荷造費が増加、臨時ボーナス・インセンティブの支給により給料及び賞与が増加しましたが、
減価償却費や支払手数料等の減少により、販売費及び一般管理費は前期比+4.0%となりました。

（単位：百万円）（）内、前期比



販売費及び一般管理費　390億3百万円　+15億9百万円

・賞与引当金繰入額＋6億74百万円・・・臨時ボーナス支給（7億91百万円）

・運賃及び荷造費＋6億31百万円・・・出荷量の増加、輸送コスト増加による影響
※ユーザー様直送に係る運賃は、お客様にご負担いただいております。

・給料及び賞与　＋4億15百万円・・・月次達成インセンティブ支給、
ロジスコース賞与支給月数変更による影響
（前期は生活支援臨時ボーナスを約5億円支給しています。）

・減価償却費　△4億61百万円・・・ソフトウエアの償却期間満了による影響
システム稼働の後倒しによる影響

・その他　＋2億51百万円・・・賞与支給に伴う福利厚生費の増加等による影響　等

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】販売費及び一般管理費　詳細

（単位：百万円）

No.		令和4年（2022）12月期（第60期）		令和5年（2023）12月期（第61期）　通期				令和5年（2023）（第60期）通期予算	通期予算と前年実績比
		実績	売上高構成比	実績	売上高構成比	前期増減額	前期比		
1	給料及び賞与	13,036	5.3%	13,451	5.0%	+415	+3.2%	13,592	+4.3%
2	運賃及び荷造費	7,630	3.1%	8,261	3.1%	+631	+8.3%	8,366	+9.7%
3	減価償却費	6,667	2.7%	6,206	2.3%	△461	△6.9%	6,402	△4.0%
4	福利厚生費	2,343	1.0%	2,553	1.0%	+210	+9.0%	2,414	+3.0%
5	支払手数料	2,638	1.1%	2,504	0.9%	△133	△5.1%	2,602	△1.4%
6	租税公課	1,416	0.6%	1,372	0.5%	△44	△3.2%	1,330	△6.1%
7	賞与引当金繰入額	8	0.0%	683	0.3%	+674	+8,181.8%	264	+3,111.6%
8	広告宣伝費	505	0.2%	587	0.2%	+82	+16.2%	585	+15.8%
9	旅費及び交通費	543	0.2%	564	0.2%	+21	+3.9%	547	+0.9%
10	消耗品費	434	0.2%	532	0.2%	+97	+22.5%	520	+20.0%
11	水道光熱費	537	0.2%	473	0.2%	△63	△11.9%	552	+2.8%
12	役員報酬	401	0.2%	442	0.2%	+40	+10.2%	432	+7.5%
13	通信費	434	0.2%	424	0.2%	△10	△2.5%	432	△0.5%
14	借地借家料	357	0.1%	347	0.1%	△9	△2.8%	358	+0.1%
15	車両費	283	0.1%	284	0.1%	+0	+0.2%	294	+4.0%
16	販売促進費	316	0.1%	252	0.1%	△63	△20.1%	229	△27.6%
17	交際費	42	0.0%	139	0.1%	+96	+228.7%	129	+205.0%
18	その他	△104	0.0%	△77	0.0%	+27	－	0	－
	計	37,493	15.2%	39,003	14.5%	+1,509	+4.0%	39,040	+4.1%

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】財務諸表・財務指標

貸借対照表

令和5年(2023)12月末時点　　(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	43,283	買掛金	20,461
売掛金	34,322	短期借入金	10,000
電子記録債権	2,821	1年内返済予定の長期借入金	8,500
商品	50,848	未払金	3,544
その他	734	未払法人税等	4,248
貸倒引当金	△1	賞与引当金	687
流動資産合計	**132,008**	その他	2,293
固定資産		**流動負債合計**	**49,735**
有形固定資産		固定負債	
建物及び構築物 (純額)	47,724	長期借入金	31,500
機械装置及び運搬具 (純額)	6,680	長期預り保証金	2,773
工具、器具及び備品 (純額)	1,267	役員退職慰労引当金	151
土地	38,747	その他	1
建設仮勘定	10,149	**固定負債合計**	**34,426**
有形固定資産合計	**104,569**	**負債合計**	**84,162**
無形固定資産		純資産の部	
ソフトウエア	2,610	株主資本	
ソフトウエア仮勘定	1,947	資本金	5,022
その他	14	資本剰余金	4,711
無形固定資産合計	**4,572**	利益剰余金	150,298
投資その他の資産		自己株式	△82
投資有価証券	2,529	**株主資本合計**	**159,950**
繰延税金資産	673	その他の包括利益累計額	
再評価に係る繰延税金資産	155	その他有価証券評価差額金	633
その他	504	土地再評価差額金	△353
貸倒引当金	△135	為替換算調整勘定	486
投資その他の資産合計	**3,728**	**その他の包括利益累計額合計**	**765**
固定資産合計	**112,870**	**純資産合計**	**160,716**
資産合計	**244,878**	**負債純資産合計**	**244,878**

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	令和4年(2022)	令和5年(2023)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,178	14,802	2,623
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,165	△13,113	△7,948
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,110	1,932	11,043
現金及び現金同等物に係る換算差額	48	63	14
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,049	3,684	5,734
現金及び現金同等物の期首残高	41,449	39,400	△2,049
現金及び現金同等物の期末残高	39,400	43,085	3,684

自己資本比率

	令和4年(2022)末	令和5年(2023)末	増減(pt)
自己資本比率	67.1%	65.6%	△1.5

その他財務指標

	令和4年(2022)末	令和5年(2023)末	増減(pt)
ROA(総資産経常利益率)	6.7%	7.9%	+1.2pt
ROE(自己資本利益率)	7.2%	7.9%	+0.7pt

<ROEに対する考え方>
当社では、企業価値向上のための継続的な投資をすることで利益を拡大し、長期的かつ安定的に上昇させることが重要だと考えています。お客様の利便性向上を大切にし、事業の結果としてROEが高まるというのが本来の姿であると考えています。

TRUSCO

企業経営の大動脈である物流センター、支店社屋、データセンター、車両に至るまで、自社保有こそが最大の効果をもたらすと考え、「持つ経営」を推進しています。

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

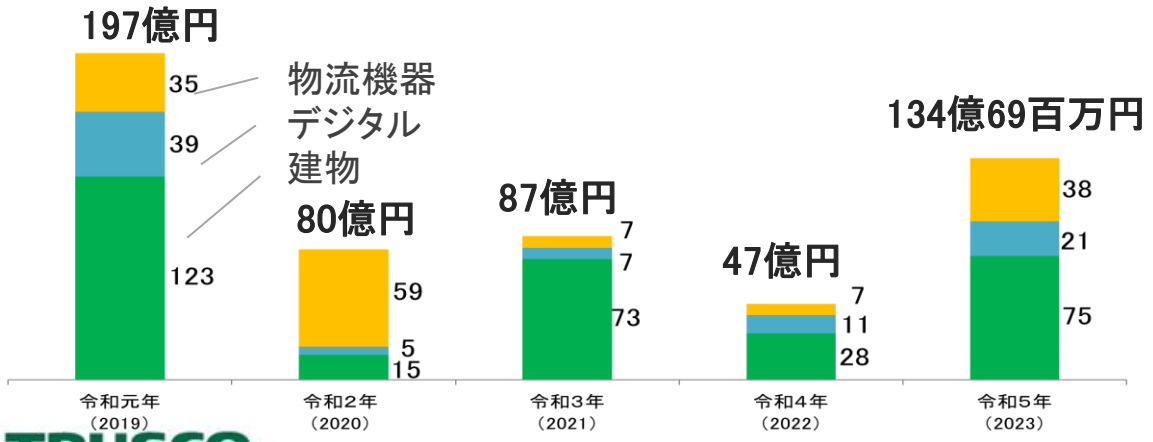
【連結】設備投資一覧

主な設備投資の実績

（単位：百万円）

令和５年（2023） 主な設備投資 内訳		令和５年（2023）投資実績	令和５年（2023）投資実績 合計
物流機器	プラネット愛知物流機器設備設置工事先行発注費用 （投資予定総額：約95億円）	2,563	3,855
	プラネット東関東 第２パレット自動倉庫 （投資総額：約27億円）	319	
	堺ストックセンター パレット自動倉庫 （投資総額：約18億円）	419	
デジタル	商品データベース「Sterra」構築 （投資予定総額：約13億円）	905	2,111
	基幹システム「Paradise」などの機能強化	312	
建物	大阪本社移転先ビル 改修費用 （投資予定総額:約17億円）	900	7,503
	プラネット愛知新築計画 （投資予定総額：約181億円）	6,101	
年間設備投資額			13,469

設備投資額の推移



＜設備投資額に関して＞
・設備投資予定額には、計画中のものも含まれているため、投資額は変動する場合があります。
・第61期（2023）はキャッシュアウトベースの金額で記載しております。

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】四半期ごとの実績・予算（四半期）

令和5年（2023）12月期（第61期）通期【四半期ごと】　（単位：百万円）

		第1四半期（△2日）			第2四半期（＋１日）			第3四半期（±０日）			第4四半期（±０日）		
		予算	構成比	前年同期比	予算	構成比	前年同期比	予算	構成比	前年同期比	予算	構成比	前年同期比
売上高	予算	65,925	100.0	+7.8	64,535	100.0	＋ 8.4	64,898	100.0	＋ 7.7	69,735	100.0	＋ 6.4
	実績	65,983	100.0	+7.9	65,407	100.0	＋ 9.9	65,193	100.0	＋ 8.2	71,570	100.0	＋ 9.2
売上総利益	予算	13,653	20.7	+6.0	13,378	20.7	＋ 7.1	13,480	20.8	＋ 8.9	15,336	22.0	＋ 6.5
	実績	13,234	20.1	+2.7	14,953	22.9	＋ 19.7	13,419	20.6	＋ 8.4	15,915	22.2	＋ 10.5
販売費及び一般管理費	予算	9,714	14.7	+3.4	10,209	15.8	＋ 1.6	9,746	15.0	＋ 6.2	10,258	14.7	＋ 15.6
	実績	9,319	14.1	△0.8	9,712	14.8	△ 3.4	9,413	14.4	＋ 2.6	10,558	14.8	＋ 19.0
営業利益	予算	3,939	6.0	+12.9	3,169	4.9	＋ 29.6	3,734	5.8	＋ 16.7	5,078	7.3	△ 8.2
	実績	3,915	5.9	+12.3	5,240	8.0	＋ 114.3	4,005	6.1	＋ 25.1	5,356	7.5	△ 3.2
経常利益	予算	3,981	6.0	+8.4	3,239	5.0	＋ 30.8	3,789	5.8	＋ 16.5	5,184	7.4	△ 8.5
	実績	3,972	6.0	+8.2	5,296	8.1	+113.9	3,946	6.1	＋ 21.3	5,453	7.6	△ 3.7
親会社株主に帰属する四半期/当期純利益	予算	2,719	4.1	+7.3	2,213	3.4	＋ 29.0	2,595	4.0	＋ 16.9	3,550	5.1	△ 14.6
	実績	2,675	4.1	+5.6	3,390	5.2	＋ 97.6	2,702	4.1	＋ 21.7	3,499	4.9	△ 15.8

※予算に関しまして、第１四半期・第２四半期は期初予算、第３四半期・第４四半期は2023年８月10日発表の修正予算にて記載しております。

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】四半期ごとの実績・予算（累計）

令和5年（2023）12月期（第61期）通期【累計】

（単位：百万円）

		第1四半期（＋２日）			第2四半期（＋３日）			第3四半期（＋３日）			通　期（＋３日）		
		予算	構成比	前年同期比	予算	構成比	前年同期比	予算	構成比	前年同期比	予算	構成比	前年比
売上高	予算	65,925	100.0	+7.8	130,460	100.0	+8.1	196,345	100.0	＋ 8.5	266,080	100.0	＋ 8.0
	実績	65,983	100.0	+7.9	131,390	100.0	+8.9	196,583	100.0	＋ 8.7	268,154	100.0	＋ 8.8
売上総利益	予算	13,653	20.7	+6.0	27,031	20.7	+6.5	41,634	21.2	＋ 10.3	56,970	21.4	＋ 9.2
	実績	13,234	20.1	+2.7	28,188	21.5	+11.1	41,607	21.2	＋ 10.2	57,522	21.5	＋ 10.3
販売費及び一般管理費	予算	9,714	14.7	+3.4	19,923	15.3	+2.5	28,782	14.7	＋ 0.6	39,040	14.7	＋ 4.1
	実績	9,319	14.1	△0.8	19,031	14.5	△2.1	28,445	14.5	△ 0.6	39,003	14.5	＋ 4.0
営業利益	予算	3,939	6.0	+12.9	7,108	5.4	+19.8	12,852	6.5	＋ 40.7	17,930	6.7	＋ 22.2
	実績	3,915	5.9	+12.3	9,156	7.0	+54.3	13,162	6.7	＋ 44.1	18,519	6.9	＋ 26.3
経常利益	予算	3,981	6.0	+8.4	7,220	5.5	+17.4	13,036	6.6	＋ 38.7	18,220	6.8	＋ 20.9
	実績	3,972	6.0	+8.2	9,269	7.1	+50.8	13,215	6.7	＋ 40.6	18,669	7.0	＋ 23.9
親会社株主に帰属する四半期/当期純利益	予算	2,719	4.1	+7.3	4,932	3.8	+16.0	8,640	4.4	＋ 33.5	12,190	4.6	＋ 14.7
	実績	2,675	4.1	+5.6	6,066	4.6	+42.7	8,768	4.5	＋ 35.5	12,268	4.6	＋ 15.4

※予算に関しまして、第１四半期・第２四半期は期初予算、第３四半期・第４四半期は2023年８月10日発表の修正予算にて記載しております。

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

05

各種重要指標（単体）

商品

物流

販売

デジタル

人事

TRUSCO

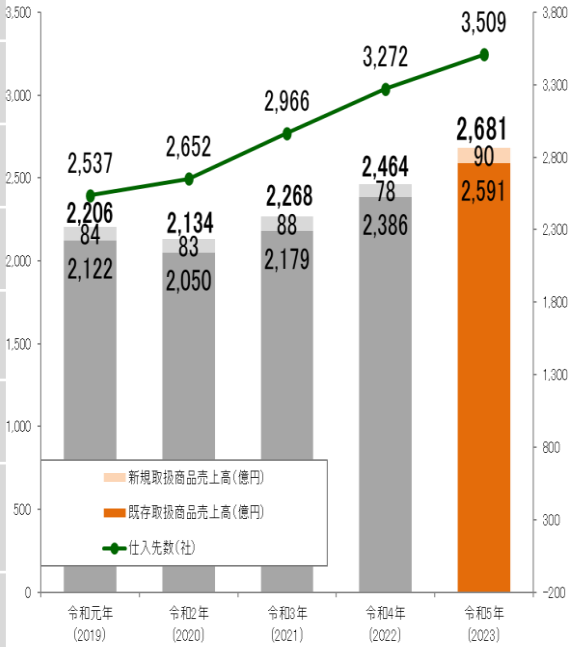
Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

重要指標（商品）

重要指標		令和4年（2022）12月期（第60期）	令和5年（2023）12月期（第61期）	令和6年（2024）12月期（第62期）計画
商品	在庫アイテム数	562,026	593,554	625,000
	在庫総個数（万個）【単体】	5,223	5,587	5,800
	在庫金額（億円）【単体】	441	494	530
	総仕入先数（社）	3,272	3,509	3,709
	内）海外仕入先数（社）	329	337	357
	新規在庫品売上高（百万円）	10,149	12,161	13,513
	新規商品売上高構成比率（直近3年間）（%）	12.3	13.2	13.7
	PB商品売上高（百万円）	45,876	48,313	51,700
	トラスコ オレンジブック掲載アイテム数※（アイテム）	374,000	369,000	388,000
	トラスコ オレンジブック.Com公開アイテム数（フリーサイト）（アイテム）	3,167,188	4,108,818	5,400,000

※トラスコ オレンジブック.ComへのQRコード遷移数を含む

【親単体】全社売上高における
トラスコ オレンジブック新規掲載商品
売上高推移

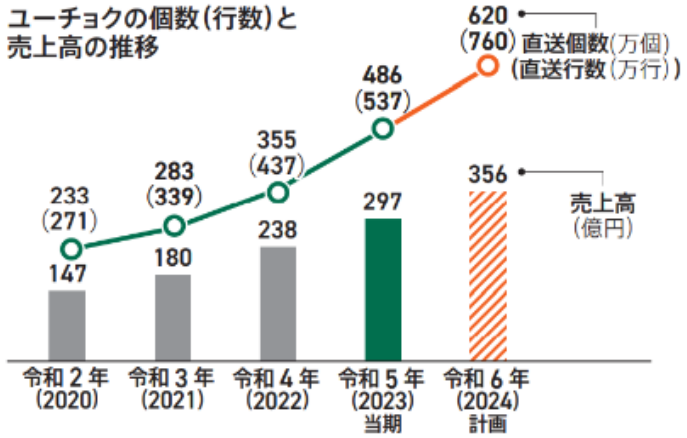


TRUSCO

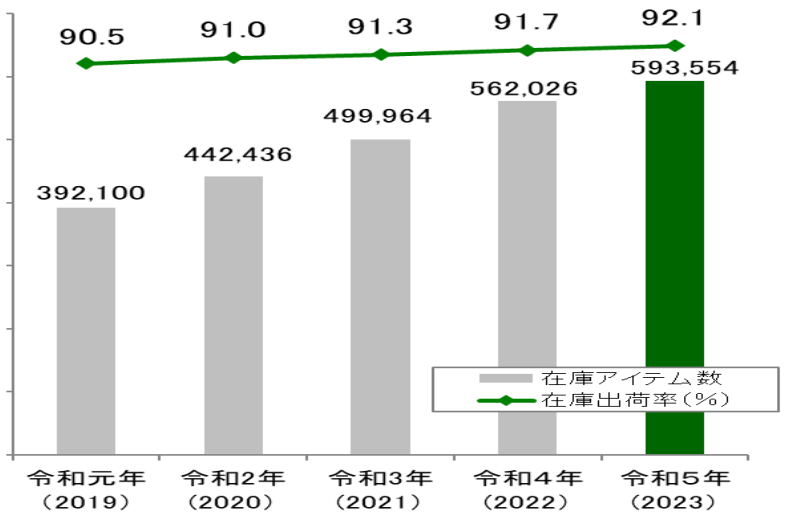
Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

重要指標（物流）

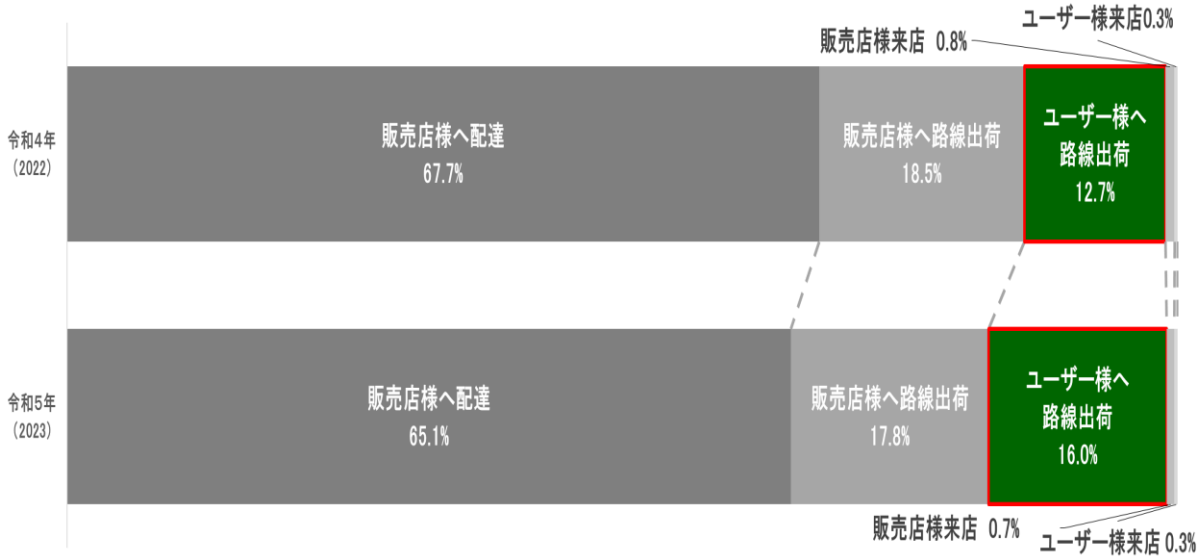
重要指標		令和4年（2022）12月期（第60期）	令和5年（2023）12月期（第61期）	令和6年（2024）12月期（第62期）計画
物流	在庫出荷率（%）	91.7	92.1	92.5
	ユーザー様直送個口数（万個）	355	486	620
	ユーザー様直送行数（万行）	437	598	760



在庫アイテム数と在庫出荷率（即納率）の推移



納品区分別構成比（出荷行数別）



ーメリットー
納期半減、配送負荷半減
作業負荷半減、梱包資材半減
環境負荷半減

I-Pack®
［高速自動梱包出荷ライン］
出荷能力　：720CS/h(1ライン)、約24人分
導入センター：東北、埼玉（3ライン）
東海、大阪　計6ライン
※2024年にプラネット東関東へ1ライン導入予定です。

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

重要指標（物流）

重要指標		令和4年（2022）12月期（第60期）	令和5年（2023）12月期（第61期）	令和6年（2024）12月期（第62期）計画
物流	傭車配達便数（台）	162	153	137
	自社配達便数（台）	116	123	140
	自社配達便率（%）	41.7	44.6	50.5
	納品リードタイム ※	20時間10分4秒	19時間13分43秒	ー
	入出荷1行当たり人件費	113	117	115

※全社、一次+二次引き当て以降含む、午前・午後便平均

配達便・社内間輸送　台数

	台数	前期末比
総配達便数	**276台**	**△2台**
傭車便（契約配達便）	153台	△9台
自社配達便	123台	＋7台
社内間輸送便	**31台**	**＋1台**
傭車便（契約便）	26台	±0台
自社便	5台	＋1台
配達便・社内間輸送便　計	**307台**	**△1台**

配送について
配送ルートや在庫の社内間移動を効率化することで配送便・社内間輸送便の見直しをすすめ、台数の適正化を図っています。また、お客様へのサービス向上を目指し、自社配送便（当社社員による配達便）の台数を増やしています。現在の自社配送便率は**44.6%です。**2024年には50.5%まで高めていく予定です。

【親単体】在庫廃棄金額及び在庫金額の推移

	令和元年（2019）	令和2年（2020）	令和3年（2021）	令和4年（2022）	令和5年（2023）
廃棄金額（百万円）	42	50	55	65	67
在庫金額（億円）	427	406	416	441	494
廃棄率（%）	0.10	0.12	0.13	0.15	0.14

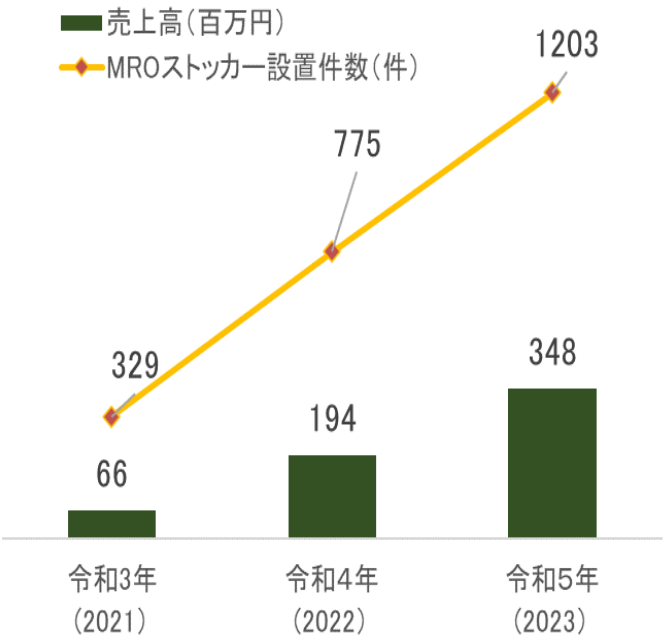
TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

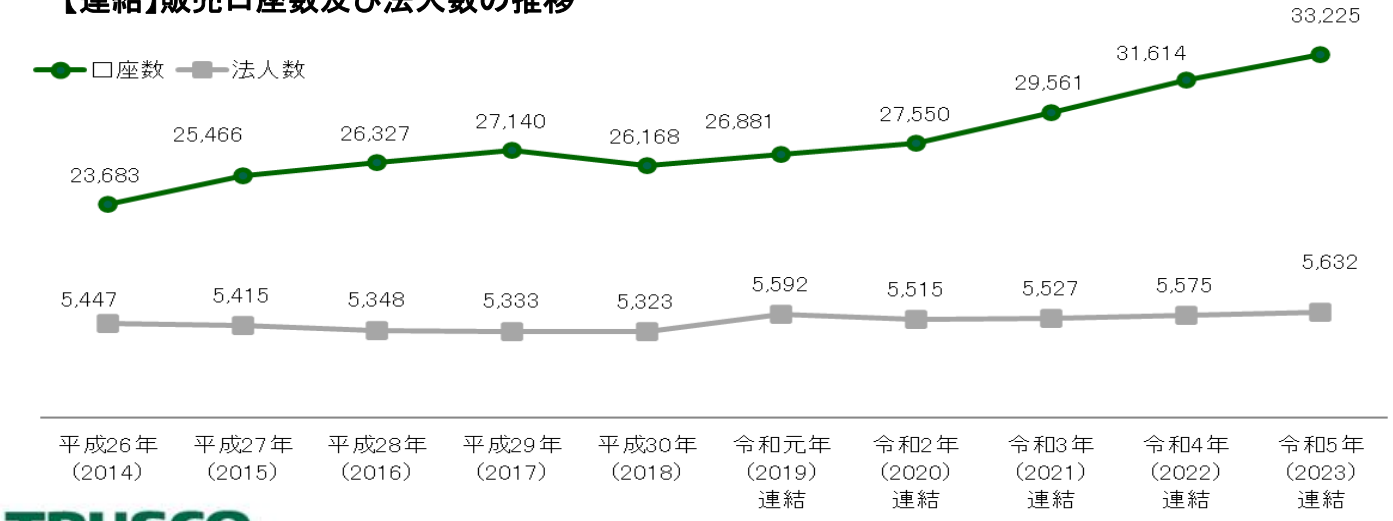
重要指標（販売）

重要指標		令和4年（2022）12月期（第60期）	令和5年（2023）12月期（第61期）	令和6年（2024）12月期（第62期）計画
販売	得意先法人数（社）	5,575	5,632	5,680
	得意先口座数（口座）	31,614	33,225	34,700
	MROストッカー導入数(件)	775	1,203	1,430
	オレンジコマース接続企業数（社）	2,233	2,447	2,670
	販売個数（百万個）	225	228	240

MROストッカーの設置件数と売上高の推移



【連結】販売口座数及び法人数の推移



−メリット−

管理コスト **0円**

納期 **0分**

無駄遣い **0個**

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

重要指標（デジタル）

重要指標		令和4年（2022）12月期（第60期）	令和5年（2023）12月期（第61期）	令和6年（2024）12月期（第62期）計画
デジタル	システム受注率（%）※1	85.2	87.1	88.0
	見積自動化率（%）※2	22.6	27.6	31.0
	WEB見積依頼率（%）	46.0	47.3	49.0

※1総受注行数（2023）：4,108万行
※2総見積行数（2023）：872万行

2002年のインターネット受注システム「ウェブトラスコ」稼働より、受注の自動化を進めてまいりました。また、2020年の基幹システム「パラダイス3」稼働を皮切りに、サプライチェーンの中で自動化できる仕事は全て自動化することを目的に利便性の向上に努めています。

システム受注率

（2023年12月末時点）

受注形態	受注行数（千行）	行数占有率	行数占有率 前期同期比(pt)	受注金額（百万円）	金額占有率	金額占有率 前年同期比(pt)
トラスコ オレンジブック.Com（販売店様、ユーザー様用）インターネット受発注	15,865	38.6%	+0.0	116,041	43.4%	+1.6
トラスコEDI 販売店様発注システムとのデータ連携	9,767	23.8%	+2.0	38,420	14.4%	+0.9
オレンジコマース ユーザー様購買システムとの連携	1,076	2.6%	+0.2	7,901	3.0%	+0.4
EOS ホームセンター電子発注システム	9,059	22.1%	△0.3	21,966	8.2%	+0.0
計	35,769	87.1%	+1.9	184,330	68.9%	+2.7

AI見積「即答名人」[見積自動化率]

AIを活用し、見積を自動回答

得意先様よりいただく1日平均3万件の見積に、いかに早く返答するかが課題の一つです。そこで、AIによる自動見積回答システム「即答名人」を導入し、受注・見積実績をもとに、定期的に商品の適正価格を自動計算する特価最適化をすることで見積の自動化を推進。得意先様への回答スピード向上（最短5秒）につなげています。

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

重要指標（人事）

社員数【連結】 令和5年（2023）12月末現在 （単位：名）

	女	男	合計	前年比
役員	1	11	12	+2
執行役員	0	0	0	△ 1
キャリア（海外・国内）	150	403	553	△ 11
デジタルキャリア	0	0	0	±0
ロジスキャリア	0	1	1	+1
キャリア（地域）	17	19	36	+27
スペシャリスト	10	13	23	△ 4
エリア	291	282	573	△ 28
エキスパート	1	0	1	+1
ロジスエリア	3	28	31	+5
ロジス	95	258	353	+26
契約社員	1	44	45	+7
現地法人	19	23	42	△ 1
健康保険組合出向者	2	0	2	±0
中山財団出向者	0	1	1	±0
社員計	589	1,072	1,661	+22
パート	1,003	367	1,370	+65
従業員計	1,593	1,450	3,043	+89

女性社員比率35.5%／女性セールス44人／女性キャリア比率28.3%
※パートタイマーの人数は実際の雇用人数

平均年齢・年収

	平均年齢（歳）			平均年収（万円）			
	女	男	全体	キャリア	エリア	ロジス	全体
令和5年（2023）	33.2	43.4	39.9	775	627	526	662
令和4年（2022）	33.0	43.4	39.8	771	633	494	661
令和3年（2021）	32.8	43.2	39.6	724	596	456	615
令和2年（2020）	32.1	41.9	38.4	721	601	461	619
令和元年（2019）	31.3	42.0	38.2	758	642	492	655

※全体平均年収は執行役員を含み、退職金「ファイナンシャルボンド」を除く金額
※平成26年度より業績連動型賞与を支給開始。令和元年（2019）より業績連動型賞与中止のため減額。
※令和元年（2019）12月期より連結決算開始のため、令和元年（2019）12月期より平均年齢は連結、平均年収は全て単体のデータです。
※令和4年（2022）の平均年収には物価高騰による生活支援臨時ボーナスが含まれております。
※令和5年（2023）の平均年収には臨時ボーナスは含まれておりません。臨時ボーナスを含んだ平均年収は707万円となります。

入社者数および退職者数【連結】

	令和元年（2019）		令和2年（2020）		令和3年（2021）		令和4年（2022）		令和5年（2023)12月末	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
社員数（名）	585	1,071	589	1,085	571	1,061	577	1,062	589	1,072
	1,656		1,674		1,632		1,639		1,661	
入社者（名）	52	57	41	46	26	25	47	51	59	64
	109		87		51		98		123	
退職者（名）	42	44	37	33	45	45	39	44	49	49
	86		70		90		83		98	
離職率（%）	6.7	3.9	5.9	3.0	7.3	4.1	6.3	4.0	7.7	4.4
	4.9		4.0		5.2		4.8		5.6	

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

06

経営計画

【連結】第62期通期経営計画

【連結】第62期セグメント別経営計画

【連結】第62期販売費および一般管理費

【連結】第62期設備投資計画一覧

【連結】四半期ごとの予算（四半期）

【連結】四半期ごとの予算（累計）

ありたい姿ー中期経営能力目標ー

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】第62期通期経営計画

売上総利益については、商品値上げによる在庫評価益として約5億円を見込んでいます。

販売費及び一般管理費については、人員増加・達成インセンティブ支給による給料及び賞与の増加、売上高増加・ユーザー様直送増加による運賃及び荷造費の増加を見込んでいます。

▌令和6年（2024）12月期(第62期) 計画

	令和5年（2023）12月期（第61期）	構成比	令和6年（2024）12月期（第62期）計画	構成比	前年比
売上高	2,681億54百万円	－	2,847億10百万円	－	+6.2%
売上総利益	575億22百万円	21.5%	597億60百万円	21.0%	+3.9%
販売費及び一般管理費	390億3百万円	14.5%	411億50百万円	14.5%	+5.5%
（内、減価償却費）	62億6百万円	2.3%	63億75百万円	2.2%	+2.7%
営業利益	185億19百万円	6.9%	186億10百万円	6.5%	+0.5%
経常利益	186億69百万円	7.0%	188億50百万円	6.6%	+1.0%
親会社に帰属する当期純利益	122億68百万円	4.6%	147億40百万円	5.2%	+20.1%
1株当たり配当金	46円50銭	－	49円00銭	－	+2円50銭

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】第62期セグメント別経営計画

▌令和6年（2024）12月期（第62期） セグメント別 計画

	令和5年（2023）12月期（第61期）	構成比	前年比	令和6年（2024）12月期（第62期）計画	構成比	前年比
ファクトリールート	1,821億88百万円	67.9%	**+6.8%**	1,922億88百万円	67.5%	**+5.5%**
eビジネスルート	591億21百万円	22.1%	**+14.6%**	640億25百万円	22.5%	**+8.3%**
ホームセンタールート	242億60百万円	9.0%	**+9.5%**	254億00百万円	8.9%	**+4.7%**
海外ルート	25億83百万円	1.0%	**+22.5%**	29億97百万円	1.1%	**+16.0%**
	2,681億54百万円	100.0%	**+8.8%**	2,847億10百万円	100.0%	**+6.2%**

◆予算策定について予算は「全国の支店長が策定した支店年間予算」の合計を全社予算として採用しています。

マーケットを熟知した支店長が、人員配置を含めた戦略を練り実行し、自身が最終責任をとるという意味で予算策定をしています。

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】第62期販売費及び一般管理費

計画：411億50百万円 （前年比+5.5%、+21億45百万円）

	勘定科目	令和5年（2023）12月期（第61期）		令和6年（2024）12月期（第62期）		
		実績	前年比	計画	前年増減額	前期比
①	給料及び賞与	134億51百万円	+3.2%	140億85百万円	+6億33百万円	+4.7%
②	運賃及び荷造費	82億61百万円	+8.3%	88億80百万円	+6億18百万円	+7.5%
③	減価償却費	62億6百万円	△6.9%	63億75百万円	+1億68百万円	+2.7%
④	その他	110億84百万円	+9.1%	118億10百万円	+7億25百万円	+6.5%
	合計	390億3百万円	+4.0%	411億50百万円	+21億46百万円	+5.5%

①給料及び賞与　+6億33百万円

月次達成インセンティブの支給　（+1億88百万円）

パート人員増加・時給増加（+1億78百万円）

②運賃及び荷造費　+6億18百万円

出荷量の増加、輸送コストの増加による影響（ +3億67百万円）

荷造梱包費増加による影響（ +1億43百万円）

※ユーザー様直送に係る運賃は、お客様にご負担いただいております

③減価償却費　+1億68百万円

大阪本社移転先ビル改修工事（+88百万円）

プラネット大阪・プラネット埼玉出荷機器（+44百万円）

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

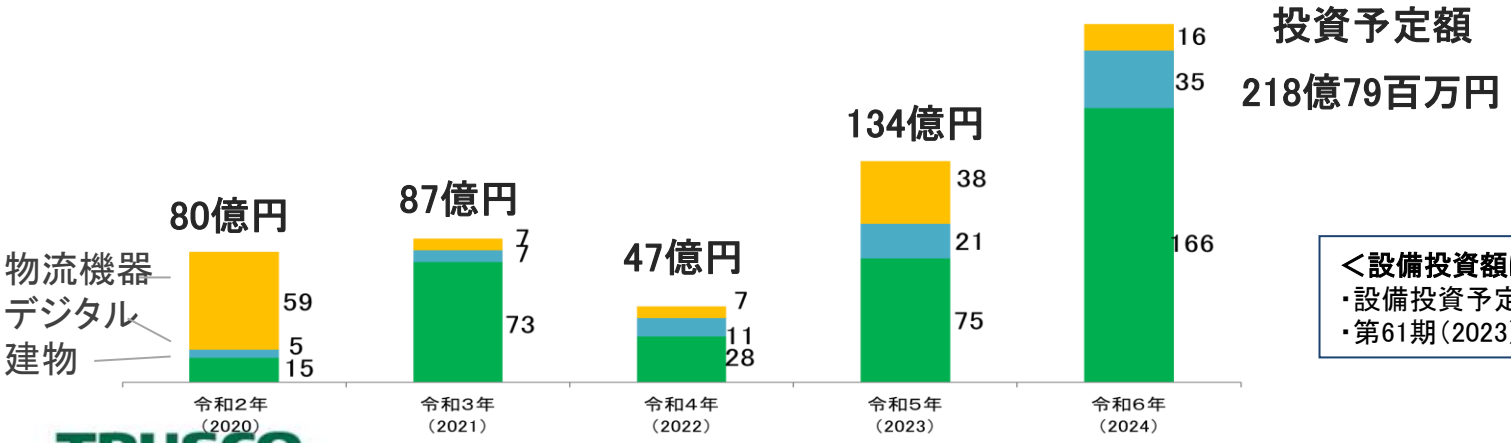
【連結】第62期 設備投資計画一覧

主な設備投資と予定

（単位：百万円）

令和６年（2024） 主な設備投資 内訳		令和６年（2024）投資計画	
設備	プラネット埼玉「Skypod」導入（総投資額：約10億円）	300	1,680
	配達用トラック、営業車購入（総投資額：約2億円）	108	
デジタル	トラスコ オレンジブック.Com/オレンジコマース基盤強化（総投資額：約14億円）	684	3,596
	基幹システム「Paradise」の基盤刷新・機能強化 （投資予定総額：約7億円）	400	
	ECクロス構築（総投資額：約5億円）	360	
建物	プラネット愛知新築計画 （投資予定総額：約181億円）	9,849	16,603
	プラネット新潟新築計画 （投資予定総額：約165億円）	5,600	
	大阪本社移転先ビル 改修費用 （投資予定総額:約17億円）	810	
	プラネット埼玉 テント倉庫新築 （投資予定総額:約5億円）	335	
年間設備投資額			21,879

設備投資額の推移



＜設備投資額に関して＞
・設備投資予定額には、計画中のものも含まれているため、投資額は変動する場合があります。
・第61期（2023）はキャッシュアウトベースの金額で記載しております。

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】四半期ごとの予算（四半期）

令和6年（2024）12月期【四半期ごと】

（単位：百万円）

		第1四半期（△２日）			第2四半期（±０日）			第3四半期（±０日）			第4四半期（+１日）		
		予算	構成比	前期比	予算	構成比	前期比	予算	構成比	前期比	予算	構成比	前期比
売上高	予算	69,035	100.0	+4.6	69,733	100.0	＋ 6.6	70,345	100.0	＋ 7.9	75,597	100.0	＋ 5.6
	実績												
売上総利益	予算	14,273	20.7	+7.8	15,086	21.6	＋ 0.9	14,558	20.7	＋ 8.5	15,843	21.0	△ 0.5
	実績												
販売費及び一般管理費	予算	10,003	14.5	+7.3	10,339	14.8	＋ 6.5	10,164	14.4	＋ 8.0	10,644	14.1	＋ 0.8
	実績												
営業利益	予算	4,270	6.2	+9.0	4,747	6.8	△ 9.4	4,394	6.2	＋ 9.7	5,199	6.9	△ 2.9
	実績												
経常利益	予算	4,306	6.2	+8.4	4,800	6.9	△ 9.4	4,443	6.3	＋ 12.6	5,301	7.0	△ 2.8
	実績												
親会社株主に帰属する四半期/当期純利益	予算	2,945	4.3	+10.1	3,282	4.7	△ 3.2	3,043	4.3	＋ 12.6	5,470	7.2	＋ 42.2
	実績												

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

【連結】四半期ごとの予算（累計）

令和6年（2024）12月期【累計】

（単位：百万円）

		第1四半期（△２日）			第2四半期（△２日）			第3四半期（△２日）			通　期（△１日）		
		予算	構成比	前期比	予算	構成比	前期比	予算	構成比	前期比	予算	構成比	前年比
売上高	予算	69,035	100.0	+4.6	138,768	100.0	+5.6	209,113	100.0	＋ 6.4	284,710	100.0	＋ 6.2
	実績												
売上総利益	予算	14,273	20.7	+7.8	29,359	21.2	+4.2	43,917	21.0	＋ 5.6	59,760	21.0	＋ 3.9
	実績												
販売費及び一般管理費	予算	10,003	14.5	+7.3	20,342	14.7	+6.9	30,506	14.6	＋ 7.2	41,150	14.5	＋ 5.5
	実績												
営業利益	予算	4,270	6.2	+9.0	9,017	6.5	△1.5	13,411	6.4	＋ 1.9	18,610	6.5	＋ 0.5
	実績												
経常利益	予算	4,306	6.2	+8.4	9,106	6.6	△1.8	13,549	6.5	＋ 2.5	18,850	6.6	＋ 1.0
	実績												
親会社株主に帰属する四半期/当期純利益	予算	2,945	4.3	+10.1	6,227	4.5	+2.7	9,270	4.4	＋ 5.7	14,740	5.2	＋ 16.8
	実績												

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

「ありたい姿」ー中期経営能力目標ー

1. 2030年までに在庫100万アイテムを保有できる企業になりたい。

・2023年の在庫アイテム数は59万アイテム、
2026年7月に100万アイテムを保有可能なプラネット愛知が稼働

2. 1日24時間受注できる、1年365日出荷できる企業になりたい。

・2019年よりトラスコ オレンジブック.Comにて24時間受注を開始。
日曜日以外出荷対応中

3. 欠品、誤受注、誤出荷のない企業になりたい。

・在庫アイテム数の拡充と同時に、商品の必要在庫数を売上実績から
予測計算する在庫管理システム「ZAICON3」を用いた在庫管理を実施。
在庫出荷率は92.1%（前年比+0.4pt）
・システム受注率87.1%（前年比+1.9pt）の向上により誤受注減少
・GAS（ゲート式仕分けシステム）等マテハン機器を導入し、誤配率は0.022%
（5,000行に1行）

4. 棚卸作業のない企業になりたい。

・フリーロケーション導入拠点（プラネット埼玉・プラネット大阪など
9拠点）では、入荷・出荷作業と同時に棚卸されるシステムを導入し、
決算棚卸作業を廃止

5. 問屋であってもユーザー様直送をストレスなくできる企業になりたい。

・プラネット埼玉・プラネット大阪・プラネッ東海・プラネット東北に
I-Pack（アイパック）[高速自動梱包出荷ライン]を導入し、
年間297億円、486万個をユーザー様へ直送
・2024年 ユーザー様直送売上高目標
356億円 620万個

6. お見積りに瞬時にお応えできる企業になりたい。

・AI見積「即答名人」の自動回答スピードの圧倒的な速さが好評で
利用が進み、2023年は240万行（全見積行数の27.6%）の見積りが
自動で回答された

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

「ありたい姿」－中期経営能力目標－

7. 業界「最速」「最短」「最良」の納品を実現できる企業になりたい。

・納期0日、究極の即納を実現するMROストッカーを1,203件（前年比+428件）導入
・ユーザー様直送やユーザー様商品引取サービスなど、最良で多様な納品形態を実現

8. 可能な限り環境負担の小さい企業になりたい。

・ニアワセ＋ユーチョク（荷物詰合わせ＋ユーザー様直送）で環境負荷半減
その他、納期半減・梱包資材半減・配送運賃半減・作業負荷半減

9. リサイクル、リユース、リターナブルにも積極的な企業になりたい。

・1998年から修理工房「直治郎」サービスを展開しており、2023年の売上高は22億円（前年比+21.2%）
・繰り返し使用可能な梱包材 リターンクッションなどの環境負荷の小さいプライベートブランド商品を開発

10. 日本のモノづくりを支えるプラットフォーマーになりたい。

・2024年、商品データベース「Sterra（ステラ）」のリニューアルにより、1,000万アイテム以上の商品データ保有を実現
・ユーザー様が必要な商品を簡単に見つけ、購入できるECサイトを構築中

11. 業界の常識、習慣、定説、定石を塗り替えることのできる企業になりたい。

・在庫拡大戦略、「ニアワセ＋ユーチョク」（荷物詰合わせ＋ユーザー様直送）強化、持つ経営、手形全廃、ライバルパートナーシップ戦略など立案

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

07

ESG情報

TRUSCO「やさしさ、未来へ」プロジェクト

サステナビリティに関する指標

社会との関わり・コーポレートガバナンス

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

TRUSCO「やさしさ、未来へ」プロジェクト

TRUSCO「やさしさ、未来へ」プロジェクト

当社では、「私たちの小さな小さな取り組みが、未来の大きな思いやりにつながるよう、地球に優しい企業を目指します」という想いから、1998年に「やさしさ、未来へ」という環境理念を掲げ、さまざまな環境への取組みを行ってきました。

サステナビリティという言葉が広まる20年以上前から、地球社会を未来へつないでいくという考えが会社に根付いてきているのです。

これまで、「やさしさ、未来へ」は環境のみを指す言葉でしたが、これからは、TRUSCO「やさしさ、未来へ」プロジェクトとして地球環境も含めたヒトと社会の未来へ向けた取組みを行っていきます。

詳細はこちら

「やさしさ、未来へ」基本方針　～TSV～

「人や社会のお役に立ててこそ事業であり、企業である」というこころざしのもと、事業を通じて社会価値と企業価値の両方を生み出すこと（TSV※）で、社会課題の解決や持続可能な地域社会へ貢献します。

※TSVはTRUSCO＋CSV（Creating Shared Value：共有価値の創造）から命名しています。

この基本方針のもと、ヒトと社会の未来へ向けた取組みを行っていきます。

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

サステナビリティに関する指標

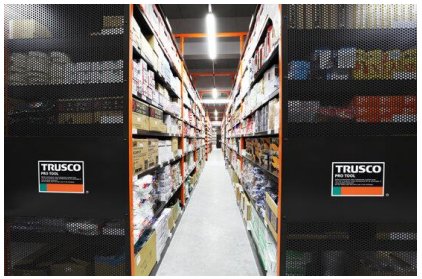
CO_2排出量（2023年末時点）

燃料の使用におけるCO_2排出量（Scope1） **2, 284t-CO_2**／電気の使用におけるCO_2排出量（Scope2） **6,900t-CO_2**

サプライチェーンにおけるCO_2排出量（Scope3※） **1,791,867t-CO_2** ※ Scope3 のみ2022年の実績となります。

TRUSCO
やさしさ、未来へ
SM

▮各種サービスによるCO_2排出削減量 **年間CO_2排出削減量 15,829t-CO_2**



修理工房
直治郎
なおじろう

TRUSCO

	削減量（t-CO_2）	削減量計算式
ニアワセ（荷物合わせ）とユーザー様直送	2,549	梱包材使用半減 ＋ 梱包材廃棄半減 ＋ 配送回数半減
MROストッカー	4,816	配送回数減少 ＋ 買い出しなし
修理工房「直治郎」	2,469	新品購入の排出量 － 「直治郎」で修理した場合の排出量
固定費型物流（固定ルート配送）	4,461	梱包材使用なし ＋ 梱包材廃棄なし ＋ 配送距離削減
幅広い在庫	1,534	仕入先様から販売店様に都度出荷した場合の排出量 － トラスコの在庫としてまとめて出荷した場合の排出量

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

サステナビリティに関する指標

トラスコ発電所　19か所

2023年 年間太陽光発電量　**2,687,468kWh**

※約600世帯分の年間電力使用量に相当

（環境省HP「家庭部門のCO_2排出実態統計調査」より）

再生可能エネルギー電力自給率　**16.7%**

「TRUSCO」商品の環境対応

自社ブランド「TRUSCO」の商品企画開発において「省資源」「ゴミを減らす」「長く使える」など環境基準を定め、製品設計から商品の使用、廃棄に至るまでの各側面から環境に配慮した商品開発を進めています。

TRUSCO　倍巻きテープ
品番:GNT5050Eなど

芯を小さくした、50Mのガムテープ。2倍使えるのに収納スペースも半減。倍使えて、取替半減、ゴミ半減、エコにも貢献するテープです。

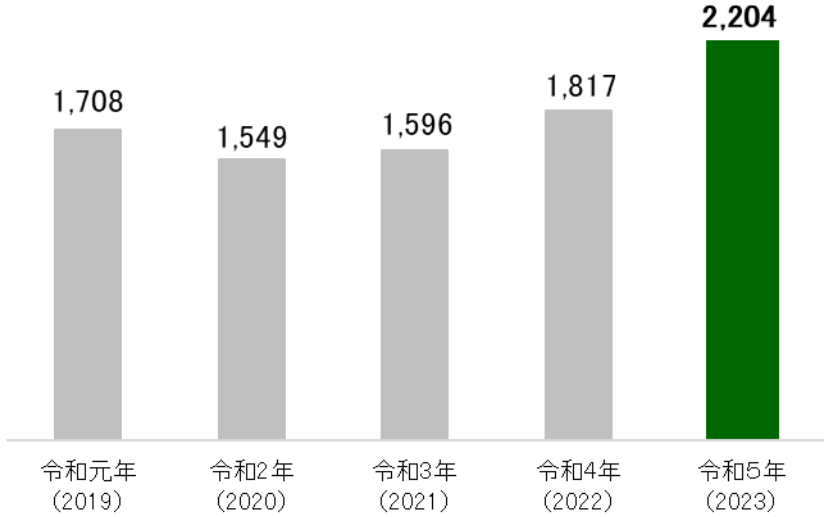
修理工房「直治郎（なおじろう）」の役割

プロツールに欠かせない安全性や精度を維持し、使い慣れた工具・機器等を長く使うことで環境負荷を抑えるとともに、コスト削減に貢献することを目的としたサービスです。2022年1月からは直治郎課を再設し、サービスの浸透・向上に努めます。

修理工房「直治郎」8つのサービス

修　理	再研磨	校　正	リユース
加　工	メンテナンス	組　立	施工・設置

修理工房「直治郎（なおじろう）」売上高　（単位：百万円）



Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

社会との関わり・コーポレートガバナンス

一社提供テレビ番組「TRUSCO 知られざるガリバー」

「世界に誇る日本企業を紹介することで日本に誇りと活力を与えたい」という当社の想いを伝える一社提供番組です。毎回1社ずつ、日本企業の姿や想いをご紹介しています。

平成29年（2017）開始

NGO団体ペシャワール会への寄付

令和2年（2020）開始

干ばつが進行するアフガニスタンで、「百の診療所より一本の用水路」という思いから総合的農村復興事業の活動をするペシャワール会を支援するために寄付を行っています。

故・中村哲医師とアフガニスタンの職員

オープンジャッジシステム（OJS=360度評価）

上司だけでなく、同僚や部下からの様々な評価が行われる、当社独自の評価システムです。評価コメントをフィードバックし、各人の行動改革につなげる目的があります。

種類	回数	運営内容
人事考課OJS	年２回	同じ職場で働く従業員同士（上司、同僚、部下）でOJSを行い人事考課に反映させる
昇格OJS	年１回	その従業員を知る全社員で評価し、その結果を昇格などの人事の処遇に反映させる

※対象は役員を除く正社員とパートタイマーの全従業員。

平成15年（2003）開始

平成13年（2001）開始

取締役会（経営会議）

原則月１回開催する取締役会において意思決定を行っています。より広い視野と透明性を確保するために、執行役員、部長などの参加者からの意見を広く求める運用をしています。

2022年11月度取締役会（経営会議）の様子

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

08

参考情報

株式情報

業界での指数比較

当社売上高指数・鉱工業生産指数

TRUSCO

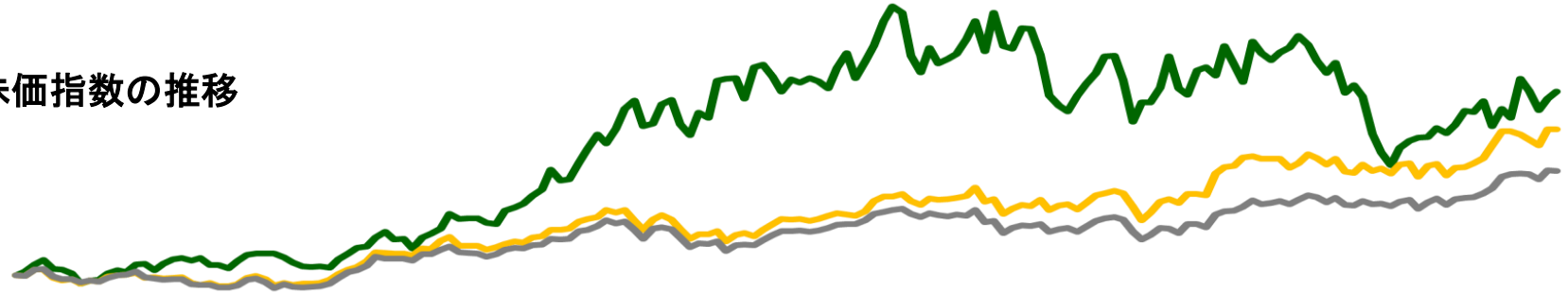
Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

株式情報

株主情報（単位:名）

	令和３年（2021）6月末	令和３年（2021）12月末	令和４年（2022）6月末	令和４年（2022）12月末	令和５年（2023）6月末	令和５年（2023）12月末
株主合計	**14,903**	**14,406**	**16,212**	**15,466**	**15,111**	**14,798**
単元株主	14,030	13,527	15,190	14,436	13,798	13,534
単元未満株主	872	878	1,021	1,029	1,312	1,263
自己名義株式	1	1	1	1	1	1
金融機関・証券会社	69	61	59	55	53	54
国内法人	544	533	546	540	542	535
外国法人等	203	203	212	222	217	213
個人その他	14,086	13,608	15,394	14,648	14,298	13,995
自己名義株式	1	1	1	1	1	1

株価指数の推移



平成22年（2010）1月

平成22年（2010）1月を100とした場合の各指標の動きを数値化しています。

令和5年（2023）12月

2024年1月31日（水）

当社株価　終値
2,535円

日経平均株価　終値
36,286円71銭

TOPIX
2,551.10pt

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

業界での指数比較

同業界の商社、直販企業（上場企業）の業績

【卸売】

		決算月		売上高（百万円）	前年比	時価総額（億円）
㈱山善	2023年	3月	実績	527,263	+5.1	1,208
ユアサ商事㈱	2023年	3月	実績	504,806	+9.1	1,090
トラスコ中山㈱	2023年	12月	実績	268,154	+8.8	1,673
㈱日伝	2023年	3月	実績	131,609	+6.2	880
フルサト・マルカHD㈱	2022年	12月	実績	162,416	ー	620
㈱NaITO	2023年	2月	実績	44,457	+ 1.9	79
杉本商事㈱	2023年	3月	実績	45,558	+5.7	259
7社合計		ー		1,684,263	ー	ー

機械工具業界の商社には左記のような企業がありますが、
卸売業・小売業で事業展開が異なり、
それぞれ取扱う主力商品も異なっています。
当社は工作機械などの大型機械の取扱いは無く、
消耗品の取扱いが中心です。

【小売】

		決算月		売上高（百万円）	前年比	時価総額（億円）
㈱ミスミグループ	2023年	3月	実績	373,151	+1.9	7,319
㈱MonotaRO	2023年	12月	実績	254,286	+12.5	7,021
2社合計		ー		627,437	-	-

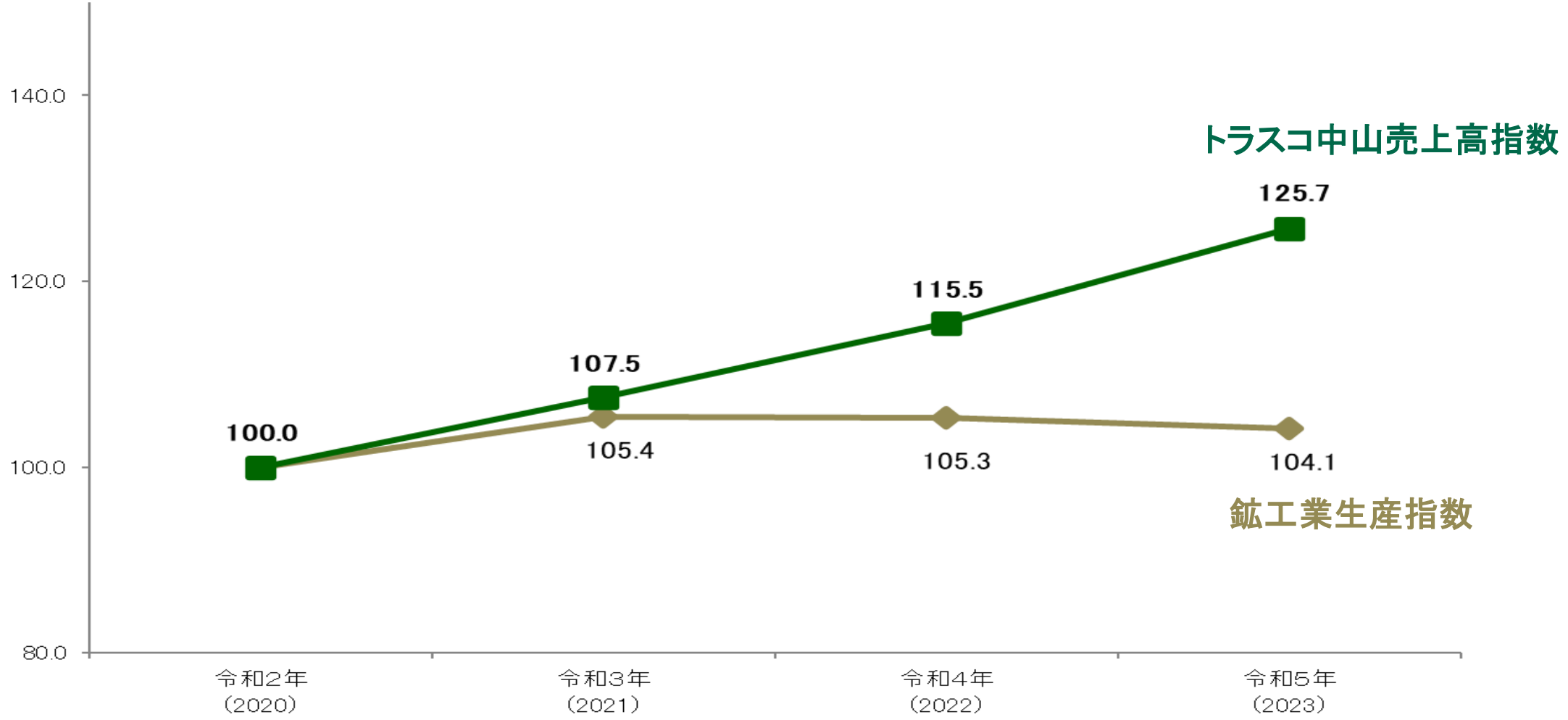
※連結決算を発表している会社は連結決算の数値を記載しています。
※各数値は令和6年（2024）2月5日時点で公表されている実績及び予想を記載しています。
※時価総額は、令和6年（2024）1月31日終値にて記載しています。

TRUSCO

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.

当社売上高指数・鉱工業生産指数

当社売上高指数及び鉱工業生産指数の推移



※指数基準：令和2年（2020）を100とする。
※鉱工業生産指数は令和6年（2024）2月2日時点で経済産業省より公表された数値を元に作成しています。

Copyright 2024 TRUSCO NAKAYAMA Corporation. All rights reserved.